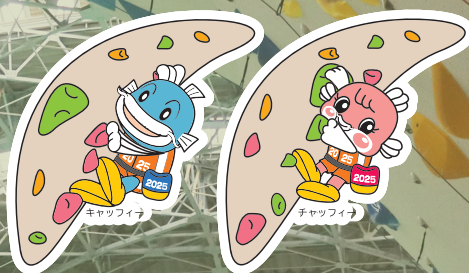


2025

10.3
FRI

10.5
SUN



湖国の感動 未来へつなぐ

わたSHIGA輝く
国スポ2025

第79回国民スポーツ大会

JAPAN GAMES SPORTS CLIMBING in RYUOH

竜王町総合運動公園
スポーツクライミング特設会場

主催

公益財団法人日本スポーツ協会

文部科学省

滋賀県

公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会

竜王町

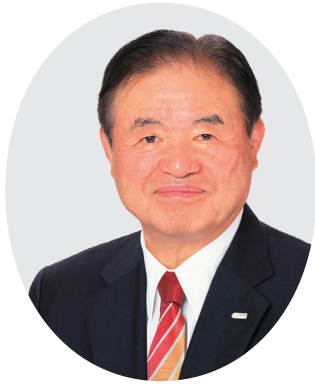
主管

滋賀県山岳連盟

目 次

あいさつ	
公益財団法人日本スポーツ協会会長	遠藤 利明 02
文部科学大臣	あべ 俊子 03
公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会会長	町田 幸男 04
歓迎のことは	
わたSHIGA輝く国スポ・障スポ実行委員会会長	滋賀県知事 三日月 大造 05
わたSHIGA輝く国スポ・障スポ竜王町実行委員会会長	竜王町長 西田 秀治 06
滋賀県山岳連盟会長	澤山 恵 07
規 定	
国民スポーツ大会天皇杯・皇后杯授与規程	08
国民スポーツ大会会長トロフィー授与規程	09
役員名簿	
(1) 大会役員	10
(2) 競技会役員	13
(3) 競技役員	14
(4) 競技会係員	16
(5) 競技補助員	16
(6) 競技会補助員	17
大会実施要項	
総則	18
実施要項	35
競技日程	39
大会会長トロフィー返還式・監督会議	40

種目別表彰式／総合表彰式	41
競技の見方	42
種目別編成表	44
都道府県別参加人員一覧表	45
スポーツクライミング競技 組合せ表	
成年男子	46
成年女子	47
少年男子	48
少年女子	49
参加選手・監督一覧表	
成年男子	50
成年女子	51
少年男子	52
少年女子	53
総合成績決定方法と手順	54
種目得点表	
成年男子／成年女子	55
少年男子／少年女子	56
総合成績一覧表	57
過去の成績一覧表（天皇杯・皇后杯順位）	58
過去の成績一覧表（種別・種目別順位）	60
関係機関一覧表	64
わたSHIGA輝く国スポ・障スポ 競技会場地マップ	65
スポーツクライミング競技会場図	66



あいさつ

公益財団法人日本スポーツ協会
会長 遠藤 利明

約400万年の歴史を持つ日本最大で最古の湖である琵琶湖を中心に雄大な風景が広がり、古くから日本の文化や経済の先進地として栄えたここ滋賀県において、第79回国民スポーツ大会が開催されますことは、誠に喜ばしい限りです。

大会愛称である「わたSHIGA輝く国スポ」のとおり、大会に関わる全ての方々が主役となり、光り輝くことができる大会となることを願っております。

スポーツは、目標に向かっての努力と達成感、そして観戦する人をワクワクさせ、楽しく、心を動かすものであるからこそ、人々を、社会を元気にする力を持ちます。

本年6月、14年ぶりに改正されたスポーツ基本法では、スポーツを「する」「みる」「ささえる」に加え、「集まる」「つながる」として明示されています。

厳しい予選を勝ち抜き、郷土の代表として集まったアスリートの皆様には、フェアプレーを通じて友情を深め、つながり、スポーツが楽しいものであることを体現いただき、開催地の皆様とも交流を深め、全国にスポーツの力と滋賀県の魅力を発信する伝道者になっていただければ幸いです。

さて、昭和21(1946)年にスタートした「国民体育大会」は、昨年から「国民スポーツ大会」へ名称を変えて新たなスタートを切るなど、大きな変革期にあります。

日本スポーツ協会では、本年3月、「今後の国民スポーツ大会の在り方を考える有識者会議」から示された「提言」に基づき、国民の皆様がこれまで以上にワクワクし持続可能な魅力ある大会となるよう、様々な改革に取り組んでいくこととしています。

結びに、本大会の開催にあたり、長年諸準備にご尽力いただきました、地元滋賀県をはじめ関係の皆様方のご支援、ご協力に対し心から深く感謝申し上げます。



あいさつ

文部科学大臣

あべ 俊子

天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、ここ滋賀県において第79回国民スポーツ大会「わたSHIGA輝く国スポ」が盛大に開催されますことを、誠に喜ばしく存じます。

滋賀県は、日本最大の湖である「琵琶湖」、四季折々の表情を見せる「伊吹山」等、美しく彩りある豊かな自然の魅力にあふれ、世界文化遺産である「比叡山延暦寺」や国宝「彦根城」等、歴史と文化が息づく県です。

昭和56年のびわこ国体以来44年ぶりの滋賀県での開催となり、「湖国の感動 未来へつなぐ」をスローガンに、県全域を舞台に熱戦が繰り広げられます。

また、本大会は、様々な場面で環境に配慮した取組を行い、スポーツの力を活用し、持続可能な社会づくりに貢献していくすばらしい大会となっています。「わたSHIGA輝く国スポ」が、国民に夢と感動、連帯感を共有できる大会、また、開催地である滋賀県の活性化に資する大会となりますことを心から願っております。

郷土の代表として参加される選手の皆さんが、これまで積み重ねてこられた練習の成果を思う存分発揮され、我が国の国際競技力の向上が図られるとともに、この機会に全国の仲間や滋賀県民の皆さんとの交流の輪を広げられ、思い出に残る大会となりますことを期待しております。

昨年度は、パリオリンピック・パラリンピック競技大会が、今年度は東京2025世界陸上競技選手権大会、第25回夏季デフリンピック競技大会東京2025、ミラノ・コルティナ2026冬季オリンピック・パラリンピック競技大会が開催され、国民のスポーツへの関心はますます高まっているところです。

文部科学省としても、アスリートや子供たちの活動の機会を確保し、スポーツの持つ力やすばらしさが社会の活力につながるよう関係の皆様と一丸となって取組を進めてまいります。

結びに、「わたSHIGA輝く国スポ」の開催に当たり御尽力いただいた地元滋賀県、会場となる各市町をはじめとする関係の皆様の御支援、御協力に対し、心から敬意と感謝の意を表しまして、御挨拶といたします。

令和7年7月31日



あいさつ

公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会

会長 町田 幸男

ここ滋賀県竜王町において「わたSHIGAかがやく国スポ」第79回国民スポーツ大会2025スポーツクライミング競技会が開催されることを心より感謝申し上げます。

滋賀県竜王町総合運動公園スポーツクライミング特設会場、通称「ドラゴンハット」と呼ばれる会場はボルダーとリード壁を同時に設置できる屋内施設であり、天候に左右されることなく競技を行なえます。クライミング壁は関係者皆様のご尽力により本年6月のリハーサル大会から本大会まで4か月にわたり設置頂きました。その間、お陰をもちまして日本代表選手の強化合宿や体験イベントを開催することが出来、スポーツクライミングの振興が大いに進展しましたことにつきましても重ねて感謝申し上げます。

国民体育大会は昨年より国民スポーツ大会と名称が改められました。時を同じくしてスポーツクライミング競技においても様々な変更が行われました。成年男子にもブロック予選を実施し、全種別とも参加は一律に25チームとなりました。リード競技では完全4ルートでの予選フラッシング方式により男女同時の進行が可能となるとともに、ボルダー競技では昨年のパリオリンピックで行われた採点方式に変更したことで観客の皆様にも分かりやすくなり、競技性もよりいっそう向上しました。

スポーツクライミング競技はオリンピック東京大会、パリ大会で採用されました。ロスアンゼルス大会では正式種目に、さらにパラリンピックでもスポーツクライミング競技が開催されます。その後のブリスベン大会では国別団体戦として開催を予定しており、競技方式はまさしく国スポでのスポーツクライミング競技団体戦そのものといえます。

都道府県予選、ブロック大会を勝ち抜いてきた全国の選手の皆さん、いよいよ待ちに待った晴れ舞台の開幕です。日頃より鍛え上げた体力と知力、精神力を存分に発揮して最高のパフォーマンスで見る人を魅了し、感動と勇気を与えてください。私たちも力の限り応援いたします。

結びに、数年前から準備に携わっていただきました実行委員会の皆様、滋賀県、竜王町、そして滋賀県山岳連盟をはじめとする大会運営にご尽力いただきますスタッフの皆様に厚く御礼申し上げます。皆様の心に残る素晴らしい大会となることをご祈念申し上げまして挨拶とさせていただきます。



歓迎のことば

わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会会長

滋賀県知事 三日月 大造

天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、全国から選手・役員の皆様をはじめ多くの方々をお迎えし、ここ滋賀県において「わた SHIGA 輝く国スポ」を開催できますことは、この上ない喜びであり、県民を代表して心から歓迎申し上げます。

また、本大会の開催にあたり多大な御支援と御協力を賜りました関係者の皆様に心から感謝を申し上げます。

本大会は、「湖国の感動 未来へつなぐ」をスローガンに掲げ、年齢、性別、障害のあるなしを問わず、すべての人が様々な場面で主役として光り輝くとともに、大会を通じて湖国滋賀で生まれた夢や感動、連帯感が、大会に関わるすべての人の心に刻まれ、明日への活力、未来への希望として将来にわたって引き継がれることを目指しています。

大会における共生社会の実現に向けた取組や環境配慮の実践、さらには心のこもったおもてなしなど、長年培ってきた滋賀ならではの視点により、みんなが輝く大会にしてみたいと考えております。

本県は、我が国最大の湖である琵琶湖をはじめとする豊かな自然環境や、古くから交通の要衝として栄えてきた歴史を有するとともに、先人が人と人、人と自然のつながりの中で育んできた文化が今も脈々と息づいています。是非、滋賀のリズムに触れていただき、心のリズムを整え、本県での滞在を楽しんでください。

選手の皆様方におかれましては、日頃の練習の成果を存分に発揮されますとともに、地域をこえた交流に触れ、本大会を思い出に残る素晴らしい大会にさせていただきたいと存じます。

結びに、本大会に関わる皆様の御健勝と御多幸を心から祈念申し上げ、歓迎のことばといたします。



ようこそ！竜王町へ。

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ竜王町実行委員会 会長
竜王町長 西田 秀治

“ようこそ、竜王町へ！”皆様のお越しを心よりお待ちしております。

わたSHIGA輝く国スポ スポーツクライミング競技会に全国から選手や関係の皆様をお迎えし、当町で開催できますことを大変うれしく思います。そして、竜王町民を代表し、「一期一会」の思いを込めて歓迎いたします。

当町で、初めてとなる国スポ大会開催。より良い会場づくりをと、関係団体の皆様のご助言を仰ぎながら、今回、国スポ大会では「初めての試み」として、リード・ボルダー2つの種目を同じ施設内（屋根付き多目的グラウンド「ドラゴンハット」）で開催します。また、競技本番までの控室などの付随設備や観客席もこの施設に集約することで、コンパクトで機能的な競技会場としました。文字通り“帽子のような大屋根”の下、風雨などの影響を少なくし選手の皆様のパフォーマンスが存分に発揮できる環境になったと思います。

選手・監督の皆様には、日頃の練習の成果を存分に発揮されることで、躍動感あふれる素晴らしいパフォーマンスを繰り広げられ、この大会を盛り上げてくださるようご期待申し上げます。併せて、会場に集う全ての皆様が、国スポならではの地域を超えた交流を通じて「竜王に来てよかった。」と思っただけの素晴らしい大会にしていきたいと思います。

また竜王町は、昭和30年に2つの村が合併して産声を上げ、今年、町制施行70周年の節目を迎えた人口約1万2千人の小さな町です。大会期間中の限られた時間ですが、厳しい練習の日々を過ごされる選手の皆様には、収穫を終えたばかりの田園風景や秋の訪れとともに表情も豊かになる里山の緑が届けてくれる“癒しや安らぎ”を感じて心身をリフレッシュしていただければと思います。そして、朝夕も凌ぎやすくなり、いよいよ「味覚の秋」の到来です。竜王町は日本三大和牛の一つ近江牛発祥の地です。また、果樹の栽培も盛んで、これからは多彩な果実が「秋の訪れ」を運んでくれます。時間が許すならば、是非とも、わが町の秋を満喫いただければと思います。結びに、「竜王町 町制施行70周年」の記念すべき年に本大会が開催できますことはこの上ない喜びであり、この大会開催に向け、一方ならぬご支援・ご協力を賜りました関係する皆様に衷心よりお礼申し上げまして、歓迎のご挨拶といたします。



歓迎のことば

滋賀県山岳連盟
会長 澤山 恵

第79回国民スポーツ大会「湖国の感動未来へつなぐわたSHIGA輝く国スポスポーツクライミング競技会」に参加の選手監督そして役員の皆様、ようこそドラゴンハットにお越しくださいました。心より歓迎申し上げます。皆様、今回の会場を目にして、驚かれたのではないのでしょうか。リード、ボルダーともに一つの大きなドーム内で行われることとなったのです。これは、ひとえに開催地元竜王町の並々ならぬ熱意と努力で実現したものです。競技を主管する連盟としても、感謝の気持ちでいっぱいです。天候に左右されないドーム内でベストパフォーマンスを目指してください。

克己一念という言葉があります。目標に向かって努力する強い意志を表しますが、特に自己との闘いに焦点を当てた言葉といえます。日々の厳しい練習に耐え、困難な状況で自分自身に勝つというニュアンスです。まさに皆様の今の状況でしょう。

競技会である以上、出場される選手監督の皆様が主役であることには間違いありませんし、私共役員一同は皆様がベストを尽くせるよう精一杯努めてまいります。と同時に、皆様方の熱い思いや努力する姿を目の当たりにして、逆に私たちが元気をもらい今後活かせることも多いと信じております。そうした多くの熱き思いでこのドームがいっぱいになることと思います。

さて、主催の竜王町は1955年（昭和30年）4月発足、今年で70周年を迎えられます。一方主管団体である滋賀県山岳連盟は1954年（昭和29年）3月に発足しております。当連盟は今年2025年に70周年記念事業を予定しておりました。国民スポーツ大会を主管するという大事業のため、周年事業そのものは次年度に延期しますが、ともに70年という節目に、大きな事業を開催すること、何やら因縁めいたものを感じます。ともに手を携え、選手の皆様が思い存分持てる力を発揮いただけるよう、運営に邁進してまいります。

最後になりますが、今大会の開催にあたり、ご指導を賜りました公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会をはじめ、滋賀県並びに滋賀県スポーツ協会の皆様に感謝申し上げます。何より竜王町実行委員会の担当の方々の国スポの成功に向けた熱い思いがいっぱい詰まった大会があります。選手の皆様、持てる力を存分に発揮し悔いのないパフォーマンスをしてください。滋賀県山岳連盟の会長として心よりご祈念申し上げ、歓迎のことばといたします。



天 皇 杯

皇 后 杯

国民スポーツ大会天皇杯・皇后杯授与規程

第1条 国民スポーツ大会開催基準要項第11項に基づき、天皇杯は、男女総合成績第1位の都道府県、皇后杯は、女子総合成績第1位の都道府県に授与する。

2 第1位が2都道府県以上の場合は、当該都道府県で共有する。

第2条 天皇杯及び皇后杯は総合閉会式に授与し次回の総合開会式において返還する。

第3条 天皇杯又は皇后杯を授与された都道府県は、次の各項の義務を有する。

- (1) 信託会社又は確実な金庫に保管する。
- (2) 破損、紛失等の場合は当該都道府県の責任とする。
- (3) 公益財団法人日本スポーツ協会が優勝都道府県名刻印のため又はその他の必要により一時返還を求めた場合はこれに応じなければならない。

第4条 本規程の改廃は、国民スポーツ大会委員会の決議を経て行う。

附 則 本規程は、昭和41年4月1日 制定

昭和45年1月22日 一部改定

昭和48年7月10日 一部改定

昭和54年5月9日 一部改定

平成17年6月16日 一部改定

平成22年3月17日 一部改定

本規程は、公益財団法人日本体育協会の設立の登記の日（平成23年4月1日）から施行する。

平成30年4月1日 一部改定

令和6年1月1日 一部改定



大会会長トロフィー

国民スポーツ大会会長トロフィー授与規程

第1条 国民スポーツ大会開催基準要項第11項に基づき、国民スポーツ大会会長トロフィー（以下大会会長トロフィーという。）は、正式競技別男女総合成績第1位の都道府県に授与する。

2 第1位が2都道府県以上の場合、当該都道府県で共有する。

第2条 大会会長トロフィーは、競技会表彰式に授与し、次回競技会において返還する。

第3条 大会会長トロフィーを授与された都道府県は、次の各項の義務を有する。

- (1) 責任をもって保管する。
- (2) 破損、紛失等の場合は当該都道府県の責任とする。
- (3) 優勝の刻印を次回大会までに行なうものとする。ただし第1条第2項の場合は当該都道府県で協議して決めるものとする。
- (4) 公益財団法人日本スポーツ協会が必要により一時返還を求めた場合は、これに応じなければならない。

第4条 本規程の改廃は、国民スポーツ大会委員会の決議を経て行う。

附 則 本規程は、昭和41年4月1日 制定

昭和45年1月22日 一部改定

昭和48年7月10日 一部改定

昭和54年5月9日 一部改定

平成17年6月16日 一部改定

本規程は、公益財団法人日本体育協会の設立の登記の日（平成23年4月1日）から施行する。

平成30年4月1日 一部改定

令和6年1月1日 一部改定

役 員 名 簿

(1) 大会役員

2025 年 7 月 31 日現在
(順不同・敬称略)

名誉会長	あ べ 俊 子																																																																															
会長	遠 藤 利 明																																																																															
副会長	益 子 直 美 室 伏 広 治				田 中 不 二 夫 三 日 月 大 造				三 宮 恵 利 子 河 本 英 典				森 岡 裕 策																																																																			
顧問	伊 岡 室 櫻 笠 木 旗 藤 貝 多 吉 上 馬 千 加 浅 建 齋 今 古 田 城 茂 熊 藤 山 今 南 増 船 近 田				伊 岡 室 櫻 笠 木 旗 藤 貝 多 吉 上 馬 千 加 浅 建 齋 今 古 田 城 茂 熊 藤 山 今 南 増 船 近 田				森 越 村 鹿 飯 中 池 藤 森 井 齋 湧 山 中 田 山 市 谷 近 小 知 前 生 千 北 塩 中 福 猪 奥 堂 馬				森 越 村 鹿 飯 中 池 藤 森 井 齋 湧 山 中 田 山 市 谷 近 小 知 前 生 千 北 塩 中 福 猪 奥 堂 馬				喜 朗 均 さ や か 丈 博 悟 実 め ぐ み 誠 晃 志 子 仁 宏 也 彦 正 己 彦 和 二 お る 恵 明 佳 明 仁 平 樹 之 晃 美 希				喜 朗 均 さ や か 丈 博 悟 実 め ぐ み 誠 晃 志 子 仁 宏 也 彦 正 己 彦 和 二 お る 恵 明 佳 明 仁 平 樹 之 晃 美 希				橋 坂 湯 吉 久 小 工 室 土 鬼 多 上 南 岡 蒔 田 丸 木 池 園 出 上 大 奥 田 松 高 山 横 河 青				橋 坂 湯 吉 久 小 工 室 土 鬼 多 上 南 岡 蒔 田 丸 木 池 園 出 上 大 奥 田 松 高 山 横 河 青				本 元 川 岡 保 寺 藤 城 橋 頭 賀 原 本 田 中 石 村 谷 山 口 杉 沢 山 子 部 本 橋 本 尾 村 木				本 元 川 岡 保 寺 藤 城 橋 頭 賀 原 本 田 中 石 村 谷 山 口 杉 沢 山 子 部 本 橋 本 尾 村 木				聖 和 成 正 保 信 登 有 恒 絵 和 友 伸 博 正 和 弘 晃 陽 雅 昌 高 智 繁 誠 英 祐 章				聖 和 成 正 保 信 登 有 恒 絵 和 友 伸 博 正 和 弘 晃 陽 雅 昌 高 智 繁 誠 英 祐 章				子 要 之 子 美 洋 子 之 志 久 紀 子 雄 美 文 章 実 周 博 美 成 夫 之 央 子 信 之 雄 広 浩 三 治 一 泰				子 要 之 子 美 洋 子 之 志 久 紀 子 雄 美 文 章 実 周 博 美 成 夫 之 央 子 信 之 雄 広 浩 三 治 一 泰				安 勝 植 石 浦 桐 久 金 石 長 谷 川 藤 藤 永 野 崎 田 村 上 澤 山 邊 村 藤 井 井 出 山 本 本 西 邊 戸				安 勝 植 石 浦 桐 久 金 石 長 谷 川 藤 藤 永 野 崎 田 村 上 澤 山 邊 村 藤 井 井 出 山 本 本 西 邊 戸				孝 砂 美 陽 直 日 元 洋 健 美 寿 津 淳 洋 衛 子 弘 美 行 人 彦 雄 一 彰 仁 博 次 幸 太 郎 三 敏				孝 砂 美 陽 直 日 元 洋 健 美 寿 津 淳 洋 衛 子 弘 美 行 人 彦 雄 一 彰 仁 博 次 幸 太 郎 三 敏				之 隆 実 織 子 生 澄 国 子 淳 司 津 淳 洋 衛 子 弘 美 行 人 彦 雄 一 彰 仁 博 次 幸 太 郎 三 敏				之 隆 実 織 子 生 澄 国 子 淳 司 津 淳 洋 衛 子 弘 美 行 人 彦 雄 一 彰 仁 博 次 幸 太 郎 三 敏			

藤	本	武	小	柳	勝	彦	辛	木	秀	子	宮	成	康	藏
藤	本	格	岩	元	幸	成	平	良	朝	治	藤	原	正	樹
大	河	朗	川	上	隆	弘	佐	藤	廣	子	奈	良	久	隆
小	菅	司	宇	津	妙	子	菊	部	幸	一	小	林	中	美
寺	澤	孝	山	口	純	健	武	子		新	野	野	和	厚
金	城	邦	赤	松	敦	行	増	村	治	宏	矢	野	賢	彦
茂	里	毅	浅	野	由	子	有	野	裕	子	上	寺	裕	郎
大	岡	孝	嘉	田	紀	ス	北	村	展	英	小	本	和	雄
こ	やり	史	斎	ア	レ	彦	武	村	嘉	英	小	椋	正	宏
目	片	悟	村	井	泰	地	北	浦	和	人	永	浜	明	子
伊	藤	勉	草	野	聖	地	杉	本	恒	靖	深	澤	祐	二
有	森	子	鈴	木	大	泰	宮	間	達	也	川	合	俊	一
坂	田	一	三	須	和	子	仲	山	英	明	馬	場	益	弘
藤	岡	志	金	丸	恭	文	富	道	光	二	河	田	正	也
砂	田	治	千	谷	玄	室	安	村	真	一	牧	島	かれ	ん
豊	井	男	永	野	喜	一	中	砂	弘	威	土	田	雅	人
村	田	男	大	保	正	次	世	耕	秀	成	笹	川	善	弘
町	匠	一	久	川	素	子	丹	羽	知	樹	岩	城	光	英
番		馨	荒	村	裕	生	小	谷	清	也	達	増	拓	也
寶	田	司	吉	藤	美	司	北	村	元	士	大	井	和	彦
鶴	本	一	遠	田	祐	浩	大	野	英	裕	熊	谷	俊	人
福		博	岡	本	伸	治	花	角		世	新	田	八	朗
山		浩	杉	中	達	二	高	村	秀	剛	阿	部	守	一
馳	口	隆	高	谷	多	史	大	藤	元	章	伊	藤	歳	恭
田	脇	俊	林	橋	知	男	齋	山	達	彦	池	田	誠	也
西	崎	泉	村	岡	昭	政	丸	後	正	也	越	宗	孝	昌
宮	田	英	服	部	嗣	太	後	藤	祥	純	模	田	賢	實
荏	塚	男	麻	生	誠	郎	山	口	俊	義	大	石	吾	一
大	斐	博			益	直	日	隈		郎	塩	田	康	
甲	城	一												
玉														

参与

粂	井	圭	大	杉	住	子	赤	井	康	彦	有	村	國	俊
井	狩	辰	今	江	政	彦	岩	崎	和	也	小	河	文	人
小	川	泰	奥	村	芳	正	海	東	英	和	加	藤	誠	一
河	井	昭	川	島	隆	二	河	村	浩	史	桐	田	真	人
九	里		桑	野	栄	仁	駒	井	千	代	佐	口	佳	次
重	田	剛	柴	田	幸	一	柴	田	清	行	清	水	鉄	紀
清	水	ひと	白	井	義	則	周	防	松	二	菅	沼	利	隆
田	中	英	田	中	武	誠	田	中	雅	太	谷	沢	成	子
谷	口	典	富	波	成	明	中	川	三	郎	中	田	啓	樹
中	山	和	野	田	真	宏	節	木	重	代	本	村	秀	勝
村	上	元	木	沢	一	人	森	重	知	則	東	早	苗	
岸	本	織	土	井			窪	田		子	野			

	塚東奥白小佐橋櫻堀久高熊山杉一高上赤	本郷山井林藤川本江保橋倉本原圓橋村井	晃寛光雅健直和久祥正博真泰健照弘	弘彦一稔史司涉樹博良二郎志一也成太郎代和	森中岡藤池田森松西藤市涌寺竹石草富大	和村田原内島中浦田田井村林井野長西	之守人暁久美子晃成史子治久夫努伸祥太子宣雄	園中中正原浅竹今有甲藤岸金山川三佐崎	田村田木見村城村津堂澤田戸木野山	三達佳隆陽宣克国和智博貴良恒智美	惠也恵義一義健啓知寿寛昭文司幸治哉子	松山伊保北小岩角寺堤野武山上田市太	田吹田川西永田本村本西畑川田	千忠信純裕航純清昌英太忠千	春利人誠二理貴也二司弘明順保郎稔恵子	
委員長	山	本		浩												
副委員長	岩	田	史	昭	田	中	秀	和	辻		睦	弘				
総務委員	松菅山熊江青	永原澤谷橋木	敬哲文利千克	子朗裕彦晴憲	稲垣吉佐加安	垣崎田橋藤井	公博弘和	雄道崇誠和治	笠松出田小西	野田崎内澤島	英基和慎大義	弘子夫也樹典	加三ヶ字山佐	藤ヶ田野下野	光礼栄博	国一武次之
委員	平松渡寺中鈴田菅渡井吉金政寺	野本邊澤梶木口原辺本田子岡垣	了夫太郎淳則広祐幸雄亘由美子裕大介	高福佐黒安川平高三関杉野坊田	橋土間川藤口井橋井根本口	聖幸裕重正宏千明好友百遥	一洋司男美巖治昇壽子二里花大	吉栗品舟加和岸長鈴中東品小宇	村原田喜藤田川南木山野治原高	政奥信憲剛哲信二眞理恵百章	弘崇義生二潔之生吾三男子映広	若細濱高宮岡西衛山越川富田近	月野野川泉原藤中前口澤口藤		等史勉修輔茂斗司男輔史司三也紀潤	

参与

中下安平中鎌内中 Xiao 小田小雲	橋村井田村山島田西畑林	沙真博伸匡勝英部康太靖義	羅一士也希治作薰拓夫精郎英明	星蛭小奥三橘森櫻西岡若青久藤	一伸令健政せつ芳絵幸吉富靖雅誠	男一子吾仁子男里子夫隆嗣人則志	石田野栗藤若澤山望山山西雨大金國	田村江井田月添村森橋子松	英善季理政満義啓千善正寿春嘉	行弥慎枝彦夫明治鶴幹記伸生仲	武前中西大磯川赤片奥大若藤伊	田島原橋部尾岡田野井堂藤	豊善隆斗裕俊由浩浩幸克	明彦之司男子紀一大士稔司保己
--------------------	-------------	--------------	----------------	----------------	-----------------	-----------------	------------------	--------------	----------------	----------------	----------------	--------------	-------------	----------------

競技会委員

西羽鎌田四垣百平中高城森	原斗司男直人繼隆平ユージ光昭一与徳男	原山村藤本下田藤谷嶋	勇健真正和征慎駿桂要	土河三岩竹西中図	屋野竹森本村澤川司	正陽康一郁喜昭千明	昭子之男夫一郎彦佳徳	伊杉赤目武今森小川	藤山松次末井田林嶋	剛将久俊良康太郎光広正	史崇宇雄樹太郎治幸明
--------------	--------------------	------------	------------	----------	-----------	-----------	------------	-----------	-----------	-------------	------------

(3) 競技役員

(順不同・敬称略)

競技会会長	町田幸男		
競技会副会長	畑中涉	澤山恵	
競技委員長	原勇人		
競技副委員長	土屋正昭	片岡幸一	
中央総務委員	山本和幸	岩本郁夫	赤松久宇
県内総務委員	藤堂保	雲義明	中西光昭
審判長	羽鎌田直人		
副審判長	長谷川千秋	野村康寿	

<リード種目>

L 主任審判員	尾 形 保 充	畑 中 涉		
L 審判員	戸 田 大 輔	谷 崎 夕 子	河 野 陽 子	大 川 慎 哉
	山 本 大 策	林 佳 弘	高 間 一	田 中 孝 明
L チーフルートセッター	濱 田 健 介			
L ルートセッター	杉 田 雅 俊	岡 野 寛	尾 崎 浩 詔	岩 橋 由 洋
	笠 原 大 輔			
チーフビレイヤー	佐 原 晴 人			
ビレイヤー	小 林 広 幸	松 尾 洋 巳	三 上 大 智	寺 本 燦
	米 田 貴 代	井 上 忠 史	邨 瀬 一 弘	脇 田 一 輝
	西 澤 隆	小 林 裕 明	北 村 憲 彦	小 宮 山 弘 子
	荻 堂 友 美	奥 井 健 吾	中 西 努	中 山 な な み
	中 山 し お り	小 林 春 彦		

<ボルダー種目>

B 主任審判員	山 崎 剛	彌 田 桂		
B 審判員	高 橋 伸次郎	片 山 健 太	河 野 智 也	河 竹 康 之
	長 尾 忍	平 田 典 久	奥 崎 明 美	田 井 中 夏 美
B チーフルートセッター	平 松 幸 祐			
B ルートセッター	徳 永 一 也	平 嶋 元	坂 本 裕 樹	

<総務部>

総務部長	藤 永 誠 志			
総務副部長	岡 田 慎 也	北 村 邦 子		
経理	杉 島 美代子	川 村 ま り	三 浦 光 次	
記録報道	森 田 光 治	安 原 知 香		
総合受付・案内	雲 義 明	木 内 義 忠	松 下 征 文	竹 村 喜一郎
表彰式典	中 西 光 昭	皇 甫 吏 英		
補助員引率	畦 崎 光	西 谷 明	中 嶋 啓 介	
L 選手受付	西 澤 昭 彦	増 田 信 治	山 下 弓 乃	山 本 洋 子
	坂 口 裕 子			
B 選手受付	本 郷 嘉 行	山 本 佑 紀	本 郷 礼 子	引 山 公 史
	内 藤 友 香	中 塚 智 子		
通信連絡員	藤 堂 保	酒 井 英 人	野 村 勝 彦	
サービスマネージャー	古 味 宏 一			

<競技部>

競技部長	杉 山 将 崇			
L 競技副部長	松 浦 千佳子			
B 競技副部長	平 藤 駿 介			
L 公式記録	土 野 隆 志	西 恭 平	小 西 義 幸	藤 田 貴 大
L アイソレーション	松 岡 滋 彦	荒 木 敏	大 塚 文 雄	
L 監視・誘導	松 原 篤 志	吉 田 拓 哉	奥 田 伸 悟	
L コールゾーン	北 中 英 伸	宇 野 尚 美	小 林 里 嘉	宮 崎 豊

L計測タイマー	中村修三	齊藤富司		
計測観客タイマー	植田武士	岡田磨	大森なつみ	山本伸夫
L成績入力	柿本秋男	中島宣明		
L県名掲示	深谷直基	笠谷竜太	澤本伊吹	
L荷物運搬	坂本健太郎			
B公式記録	笹川重雄	久木實		
Bアイソレーション	山本晃司	宮林祥子		
	藤原尚人	菅俊介	北相模勉	佐々木司
	村田里世			
B監視・誘導	小南一彦	濱田康寛	津村絵里子	
Bコールゾーン	堀江善裕	土井文雄	須藤邦裕	雪本幾子
B計測タイマー	白井莊嗣	岩崎昭憲		
B成績入力	北村仁司	河村みどり	北村紘大	
B県名掲示	鈴木弘市			
B荷物運搬	猪飼均	池田明美	真名子栄一	

<輸送宿泊部>

輸送・宿泊部長	城尾与志明			
輸送・宿泊副部長	山口哲夫			
輸送・宿泊部員	森岡雄三	奥井利彦	諸岡良治	川寄信生
	脇阪育子			

<救護>

医療救護（医師）	小木浩孝	田中いつみ
医療救護（看護師）	矢野宏	金澤佳子

（４）競技会係員

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ実施本部

（５）競技補助員

（順不同・敬称略）

草津東高校	加藤暖規	乾暖	廣畑陽音	森天誠
	稲元みらい	大西未唯		
膳所高校	三輪空宙	安藤陽希	高谷佳佑	山下仁瑚
	一角龍輝	佐々木仁	井上茉優	志村早菜
	岡崎奏介	平岡幸己	今里遙希	尾畑陽音
	森一翔	金内綾寿	山内千拓	
守山高校	青木紫音	上迫穂香	吉田莉子	宮本麻衣

	波多野 絢 也 末 藤 優 奈	八 田 大 翔 岩 木 詠	西 森 芽 吹	須 田 栞 名
八幡高校	田 添 翔 也 安 田 真 菜	大 前 柚 稀 山 田 佳 保	北 川 よしの	寺 井 百 葉
東大津高校	近 藤 優 林 奏 杜	伊 藤 柚 佳 橋 本 悠 希	南 部 絢 音 久 保 悠 真	小 林 拓 壬 成 末 大 和

(6) 競技会補助員

総合案内係	横 井 千 恵 横 井 中 子	工 藤 妙 子	津 田 裕 美	宮 本 紀 子
競技会場係	岩 井 成 美 西 村 洋 亮	西 川 愛 西 村 亜 紀	村 地 義 博 知 禿 雅 仁	村 地 美 江 甲 津 美紀子
休憩所係	井 野 美 雪 畑 中 芳 枝	村 上 攝 子 西 村 文 子	山 本 温 子 多 川 千代子	辻 充 子 越 智 明 子
弁当係	楠 神 一 美 森 嶋 順 代	浅 井 富士子 市 田 陽 子	吉 田 まり子	古 株 加奈子
衛生係	久 保 達 也 大 池 和 成 松 瀬 徳之助 越 智 輝 明	磯 部 美 穂 鋤 原 義 和 鳥 本 與志博	市 岡 一 赤 佐 和 枝 尾 川 源太郎	安 田 幸 司 和 田 三枝子 中 島 忠 司
競技運営係	田 村 恵 里 馬 場 政 信	久 家 昌 代	吉 田 菊 香	村 上 保 之
スポーツ推進委員	豊 富 智津子 犬 井 幸 代 澤 井 佐知子	片 岡 英 一 江 口 克 幸 小 野 ゆり絵	森 義 則 廣 瀬 清 次	澤 田 真由美 井 口 恵 嗣

大会実施要項

総 則

開催の趣旨

国民スポーツ大会は、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの推進と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにしようとする国内最大のスポーツの祭典である。

滋賀県で開催する第79回国民スポーツ大会「わた SHIGA 輝く国スポ」は「湖国の感動 未来へつなぐ」をスローガンに掲げ、年齢、性別、障害のあるなしを問わず、すべての人が様々な場面で主役として光り輝くとともに、大会を通じて湖国滋賀で生まれた夢や感動、連帯感が、大会に関わるすべての人の心に刻まれ、明日への活力、未来への希望として将来にわたって引き継がれる大会を目指して開催する。

実施方針

1 実施競技

(1) 正式競技（37 競技）

陸上競技、水泳、サッカー、テニス、ローイング、ホッケー、ボクシング、バレーボール、体操、バスケットボール、レスリング、セーリング、ウエイトリフティング、ハンドボール、自転車、ソフトテニス、卓球、軟式野球、相撲、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、スポーツクライミング、カヌー、アーチェリー、空手道、銃剣道、なぎなた、ボウリング、ゴルフ、トライアスロン

(2) 公開競技（7 競技）

綱引、ゲートボール、武術太極拳、パワーリフティング、グラウンド・ゴルフ、バウンドテニス、エアロビック

(3) デモンストラレーションスポーツ（26 競技）

インディアカ、ウォーキング、ウォーキングフットボール、小倉百人一首競技かるた、カローリング、還暦軟式野球、キンボールスポーツ・レクリエーション、里湖で地域を結ぶウォーキング、スポーツウエルネス吹矢、スポーツ鬼ごっこ、スポーツ拳法、スポーツチャンバラ、スリースマイルゴルフ、スローイングビンゴ、ソフトバレーボール、ネットでポンポイ、ノルディック・ウォーク、ひこねスーパーカロム、ビリヤード、フットサル、マリンスポーツフェスティバル、ミックスバレーボール、モルック、ユニカール、ユニホック、ラジオ体操第3（初代・二代目）

(4) 特別競技（1 競技）

高等学校野球

2 会期および会場地

(1) 正式競技・特別競技（15 市、4 町：計 19 市町）

会 期	会 場 地
2025 年 9 月 28 日（日） ～10 月 8 日（水） 〔11 日間〕	大津市、彦根市、長浜市、近江八幡市、草津市、守山市、栗東市、甲賀市、野洲市、湖南市、高島市、東近江市、米原市、日野町、竜王町、愛荘町、大阪府豊能郡能勢町、兵庫県三木市
2025 年 9 月 6 日（土） ～9 月 15 日（月） 〔10 日間〕	大津市、長浜市、草津市 ※ 水泳、体操、バレーボール（ビーチバレーボール）競技会は上記会場地で実施
2025 年 9 月 21 日（日） ～9 月 25 日（木） 〔5 日間〕	東近江市、京都府向日市 ※ 自転車（トラック・レース、ロード・レース）競技会は上記会場地で実施

(2) 公開競技（7 市：計 7 市町）

会 期	会 場 地
2025 年 8 月 23 日（土） ～9 月 21 日（日）	長浜市、近江八幡市、草津市、守山市、栗東市、甲賀市、野洲市

(3) デモンストラレーションスポーツ（13 市、1 町：計 14 市町）

会 期	会 場 地
2025 年 4 月 12 日（土） ～9 月 14 日（日）	大津市、彦根市、長浜市、近江八幡市、草津市、守山市、栗東市、甲賀市、野洲市、湖南市、高島市、東近江市、米原市、多賀町

(4) 文化プログラム

文化プログラムの実施については、「文化プログラム実施基準」に基づき、2025 年 1 月 1 日から 2025 年 12 月 31 日までの期間で、原則として、県内市町で開催する。

3 競技方法

各競技別実施要項に示す方法とし、正式競技は都道府県対抗で実施する。

4 ドーピング検査の実施

大会におけるアンチ・ドーピング活動（ドーピング検査およびアンチ・ドーピング教育活動）は、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構が定める「日本アンチ・ドーピング規程」および別に定める「国民スポーツ大会アンチ・ドーピング活動に関するガイドライン」に基づき実施する。

なお、治療の目的で禁止物質・禁止方法を用いる必要がある場合は、事前に「治療使用特例」（TUE）の手続きを行うこと。

各都道府県の代表選手は、大会期間中は常に「国民スポーツ大会ドーピング検査同意書」を所持しなければならない。選手が 18 歳未満の場合、本人の署名および親権者の署名がある同意書を所持すること。

5 参加資格、所属都道府県および選手の年齢基準

選手および監督の参加資格、所属都道府県および選手の年齢基準は、次のとおりとする。

なお、参加資格については、「第 79 回国民スポーツ大会参加資格、所属都道府県および年齢基準等の解釈・説明」を併せて確認すること。

【 公益財団法人日本スポーツ協会ホームページ <http://www.japan-sports.or.jp/> 】

(1) 参加資格

ア 日本国籍を有する者であることとするが、選手および監督のうち、次の者については、日本国籍を有しない者であっても、大会に参加することができる。

(ア) 「出入国管理および難民認定法」に定める在留資格のうち「永住者」（「日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法」に定める「特別永住者」を含む。）

(イ) 少年種別年齢域に該当し、次の要件をいずれも満たす者

- a 「学校教育法」第 1 条に規定する学校に在籍する学生または生徒で、「8 参加申込方法」で定めた参加申込締切時に 1 年以上在籍していること。
- b 「出入国管理および難民認定法」に定める在留資格のうち、「留学」、「家族滞在」または「定住者」に該当していること。

(ウ) 成年種別年齢域に該当し、次の要件をいずれも満たす者

- a 少年種別年齢域にあった時点において前号(イ)に該当していた者であること。
- b 「出入国管理および難民認定法」に定める在留資格のうち、大会参加時から終了時まで「留学」に該当しないこと。

[注] 上記(ウ)b について、大学および専修学校等に在籍する成年種別の年齢域に該当する者は、「出入国管理および難民認定法」に定める「留学」以外の在留資格を有する場合も「留学」と同等に扱う。

イ 選手および監督は、所属都道府県の当該競技団体会長（代表者）とスポーツ協会会長（代表者）が代表として認め、選抜した者であること。

ウ 2023 年開催の特別大会または第 78 回大会（都道府県大会およびブロック大会を含む）において選手または監督として参加した者は、次の場合を除き、2023 年開催の特別大会または第 78 回大会と異なる都道府県から参加することはできない。

(ア) 成年種別

- a 「学校教育法」第 1 条に規定する学校を卒業した者
- b 結婚または離婚に係る者

[注] a および b は当該要件発生後、初めて参加するものに限る。

c ふるさと選手制度を活用する者（別記 1 「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」による。）

[注] 別記 3 「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」の適用を受け、ふるさと選手として参加する者を含む。

d 東日本大震災に係る参加資格特例措置を活用する者（別記 5 「東日本大震災に係る選手および監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」による。）

e 能登半島地震に係る参加資格特別措置を活用する者（別記 6 「能登半島地震に係る選手および監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」による。）

(イ) 少年種別

a 「学校教育法」第1条に規定する学校を卒業した者

b 結婚または離婚に係る者

c 一家転住に係る者（別記2「『一家転住等』に伴う特例措置」による。）

[注] aからcは当該要件発生後、初めて参加するものに限る。

d JOCエリートアカデミーに在籍する者（別記3「JOCエリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」による。）

e 東日本大震災に係る参加資格特例措置を活用する者（別記5「東日本大震災に係る選手および監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」による。）

f 能登半島地震に係る参加資格特別措置を活用する者（別記6「能登半島地震に係る選手および監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」による。）

エ 選手と監督の兼任は、同一種別内に限る。

オ 選手および監督は、回数を同じくする大会において、冬季大会および本大会にそれぞれ1競技に限り参加できる。

カ 選手および監督は、回数を同じくする大会において、異なる都道府県から参加することはできない。

キ 選手、監督ならびに本部役員帯同のスポーツドクターおよびアスレティックトレーナーは、大会参加前の1年以内に公益財団法人日本スポーツ協会（以下「日本スポーツ協会」という。）が指定するアンチ・ドーピング教育を受講し、「国スポ本戦出場前のアンチ・ドーピング教育履歴」に記載した者であること。

ク 上記のほか、選手については次のとおりとする。

(ア) 都道府県大会およびブロック大会に参加し、これを通過した者であること。

(イ) 健康診断を受け、競技会への参加に支障がない者であること。

(ウ) ドーピング検査対象に選定された場合は、検査を受けなければならない。

ケ 上記のほか、監督については日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく競技別指導者資格を有する者とし、監督が不在の場合選手は参加することができない。各競技における対象資格については当該競技実施要項によるものとする。

(2) 所属都道府県

所属都道府県は、当該競技団体が限定する場合を除き、次のいずれかが属する都道府県から選択することができる。

ア 成年種別

(ア) 居住地を示す現住所

(イ) 勤務地

(ウ) ふるさと（別記1「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」による。）

[注] 別記3「JOCエリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」の適用を受け、ふるさと選手として参加する者を含む。

イ 少年種別

(ア) 居住地を示す現住所

(イ) 「学校教育法」第1条に規定する学校の所在地（以下「学校所在地」という。）

(ウ) 勤務地

(エ) 別記3「JOCエリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」に定める小学校

の所在地

※ 「居住地を示す現住所」、「勤務地」、「学校所在地」のいずれかから参加する場合は、2025年4月30日以前から本大会終了時（2025年10月8日）まで、引き続き当該地に、それぞれ居住、勤務、または通学していなければならない。ただし、次の者はこの限りではない。

[成年種別]

- a 別記4「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者
- b 別記5「東日本大震災に係る選手および監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者
- c 別記6「能登半島地震に係る選手および監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者

[少年種別]

- a 別記2「『一家転住等』に伴う特例措置」の適用を受ける者
- b 別記4「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者
- c 別記5「東日本大震災に係る選手および監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者
- d 別記6「能登半島地震に係る選手および監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の適用を受ける者

(3) 選手の年齢基準

ア 選手の年齢基準については、下記を原則とする。

(ア) 成年種別に参加する者は、2007年4月1日以前に生まれた者とする。

(イ) 少年種別に参加する者は、2007年4月2日から2010年4月1日までに生まれた者とする。

(ウ) 年齢を区分している種別へ参加する者の年齢計算は、2025年4月1日を基準とする。

イ 日本スポーツ協会が特に認める場合は、上記アにかかわらず、競技ごとに年齢区分を設定することができる。ただし、年齢の下限は中学3年生（2010年4月2日から2011年4月1日までに生まれた者）とする。

(4) 前記の各事項に疑義のあるときは、日本スポーツ協会および当該競技団体が調査・審議のうえ、日本スポーツ協会がその可否を決定する

6 各正式競技の総合成績決定方法

各正式競技の総合成績決定方法は次のとおりとする。

(1) 次のア、イの得点を合計したものを男女総合成績（天皇杯得点）および女子総合成績（皇后杯得点）とする。

ア 競技得点

競技得点は、各種別、種目などの第1位から第8位までの都道府県に与え、次のとおりとする。ただし、同順位の場合は、次の順位のものを加え、当該都道府県で等分し、割り切れない場合は、小数第3位以下を切り捨てる。

		1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位	7 位	8 位
種別	4 人以下	24 点	21 点	18 点	15 点	12 点	9 点	6 点	3 点
	5 人以上 7 人以下	40 点	35 点	30 点	25 点	20 点	15 点	10 点	5 点
	8 人以上	64 点	56 点	48 点	40 点	32 点	24 点	16 点	8 点
種目	—	8 点	7 点	6 点	5 点	4 点	3 点	2 点	1 点

〔注〕 「種別」：種別などに与える競技得点 「種目」：種目などに与える競技得点

イ 参加得点

参加得点は 10 点とし、大会（ブロック大会を含む。）に参加した都道府県に与える。

ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

- (2) 各競技の総合成績は、当該競技団体が決定する。

ただし、天候その他の事情により一部競技が中止になった場合は、当該競技団体と大会総務委員会が協議する。

- (3) 参加資格違反等に関わる得点等の取り扱いについては、「国民スポーツ大会における違反に対する処分に関する規程」によるものとする。

7 表彰

- (1) 冬季大会および本大会で実施した全正式競技の男女総合成績第 1 位の都道府県に天皇杯を、同じく女子総合成績第 1 位の都道府県に皇后杯をそれぞれ授与する。
- (2) 冬季大会および本大会で実施した全正式競技の男女総合成績および女子総合成績の第 1 位から第 8 位までの都道府県に、それぞれ表彰状を授与する。
- (3) 各正式競技の男女総合成績第 1 位の都道府県に、国民スポーツ大会会長トロフィーを授与する。
- (4) 各正式競技の男女総合成績および女子総合成績の第 1 位から第 8 位までの都道府県に、それぞれ表彰状を授与する。
- (5) 各競技の各種別および各種目などの第 1 位から第 8 位までに賞状を授与する。団体競技の場合は、その都道府県名とチーム全員（監督を含む）の氏名を記載したものを都道府県用に 1 枚、さらにその都道府県名と個人名を記載したもの、または都道府県名とチーム全員（監督を含む）の氏名を記載したものをチーム全員に授与する。

8 参加申込方法

- (1) 参加申込

都道府県スポーツ協会会長（代表者）および競技団体会長（代表者）は、連署の上、都道府県大会またはブロック大会において選抜された者および公益財団法人日本高等学校野球連盟が選出したチームを、大会会長宛に申込みものとする。

- (2) 参加申込締切

参加申込は、定められた締切日までに国民スポーツ大会参加申込システムにより行う。なお各競技別実施要項の「参加申込方法」を併せて確認すること。

- (3) 参加申込締切日

締 切 日	競 技
2025 年 8 月 20 日 (水) 【12 競技】	水泳、ローイング、バレーボール（ビーチバレーボール）、体操、レスリング、セーリング、自転車、相撲、カヌー、ボウリング、ゴルフ、トライアスロン
2025 年 9 月 4 日 (木) 【27 競技】	陸上競技、サッカー、テニス、ホッケー、ボクシング、バレーボール（6人制）、バスケットボール、ウェイトリフティング、ハンドボール、ソフトテニス、卓球、軟式野球、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、スポーツクライミング、アーチェリー、空手道、銃剣道、なぎなた、高等学校野球

(4) 参加申込様式

参加申込様式は、日本スポーツ協会が実施競技団体と協議の上、作成する。

(5) 公開競技の参加申込

公開競技については、別途当該中央競技団体が定める所定の手続きにより行う。

(6) 選手の交代

参加申込締切後の選手の交代は、特別な事情がない限り認めない。特別な事情で選手を交代する場合は、所定の様式、方法により次のア～ウ宛に届け出なければならない。

ア 全国を統轄する各中央競技団体事務局

イ わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会事務局

ウ わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ各競技会場地市町実行委員会事務局

なお、日本スポーツ協会に対しては、大会終了後、所定の手続きにより参加申込情報を修正すること。

9 棄権手続

参加申込締切後から競技初戦までの間において、特別な事情で選手が競技会を棄権する場合には、所定の棄権手続きをとらなければならない。

なお、棄権手続きに係る届出については選手交代届と同じ様式を用いること。

10 大会参加負担金

(1) 大会に参加選手団（視察員を除く）を派遣する都道府県スポーツ協会は、大会参加負担金を納入する。一人当たりの大会参加負担金の額は下記のとおりとする。

区 分	負 担 金
少年の種別に参加する選手	3, 0 0 0 円
上記以外の者（本部役員、監督、成年の種別に参加する選手等）	6, 0 0 0 円

〔注〕 地震、風水害、感染症およびその他主催者の責によらない事由により大会を中止した場合、大会参加負担金の返金を行わない。

(2) 大会参加負担金は、都道府県スポーツ協会に取りまとめ、次のとおり納入する。

ア 納入期限 2025 年 9 月 5 日（金）

イ 納入先 みずほ銀行 渋谷支店 普通預金口座 513729

公益財団法人日本スポーツ協会

11 宿泊申込

大会参加者は、わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会が指定した所定の様式により、定められた締切日までに申込み。

12 都道府県選手団本部役員編成

- (1) 都道府県選手団本部役員は、次のとおりとする。
 - ア 参加選手 500 名以上の場合は、団長、総監督および総務ほか、計 20 名以内とする。
 - イ 参加選手 300 名以上 500 名未満の場合は、団長、総監督および総務ほか、計 15 名以内とする。
 - ウ 参加選手 300 名未満の場合は、団長、総監督および総務ほか、計 10 名以内とする。
- (2) 上記役員のほか、5 名以内の顧問を設けることができる。
- (3) 上記(1)および(2)による本部役員総数の範囲内で、スポーツドクターを帯同するものとする。
なお、帯同するスポーツドクターは日本スポーツ協会公認スポーツドクター資格を有する者とする。
- (4) 上記(1)および(2)による本部役員総数の範囲内で、原則としてアスレティックトレーナーを帯同するものとする。
なお、帯同するアスレティックトレーナーは日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー資格を有する者とする。
- (5) 都道府県選手団本部役員の 1 日あたりの編成人数については、上記(1)および(2)による人数を上限とする。
- (6) 都道府県選手団本部役員の参加申込は、2025 年 9 月 4 日（木）までに国民スポーツ大会参加申込システムにより行う。

13 視察員

- (1) 視察員は、1 都道府県 3 名以内とする。ただし、2026 年以降の国民スポーツ大会の開催が決定または内定している県については、青森県 100 名以内、宮崎県および長野県 60 名以内、群馬県および島根県 40 名以内とする。
- (2) 都道府県の視察員の参加申込は、2025 年 9 月 4 日（木）までに国民スポーツ大会参加申込システムにより行う。

14 AD カードの交付

都道府県選手団、公開競技に参加する選手・監督および役員、大会役員・競技会役員および競技団体が指定した競技役員、大会主催者および競技会主催者が認めた者には AD カード (Accreditation Card) を交付する。

15 参加上の注意

- (1) 大会期間中は、交付された AD カードを携帯しなければならない。
- (2) 各都道府県の代表選手は、競技に際し、「国民スポーツ大会ユニフォーム規程」に基づき、ユニフォームを着用しなければならない。

16 個人情報および肖像権に関わる取り扱い

日本スポーツ協会、わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会、わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ各競技会場地市町実行委員会および国民スポーツ大会実施競技中央競技団体（以下「国スポ関係機関・団体」という。）は、参加申込等を通じて取得する個人情報および肖像権の取り扱いに関して以下のとおり対応するものとする。

(1) 個人情報の取り扱い

ア 利用目的

大会参加申込として国民スポーツ大会参加申込システムへ登録された個人情報は、国スポ関係機関・団体において、参加資格の確認や競技組合せなどをはじめとする大会運営業務のために利用し、目的以外に利用しない。

イ 公表の範囲と方法

個人情報のうち、所属都道府県、氏名、性別、年齢、学校名、チーム名等、所属と個人を識別するために必要な情報については、以下の方法等により公表することがある。

(ア) 総合プログラムおよび競技別プログラムへの掲載

(イ) 競技会場内におけるアナウンス等による紹介

(ウ) 競技会場内外の掲示板等への掲載

(エ) 大会関連ホームページへの掲載

(オ) 報道機関への提供

ウ 競技結果（記録）等

競技結果（記録）については、上記イで定めた個人情報とともに、以下の方法等により公表することがある。

(ア) わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会が設置する記録本部を通じた公開

(イ) 国スポ関係機関・団体および報道機関等による新聞・雑誌および関連ホームページ等への掲載

(ウ) 国スポ関係機関・団体が作成する大会報告書等への掲載

(エ) 次回以降の大会プログラムへの掲載【新記録、優勝および上位入賞結果（記録）等】

(2) 肖像権に関する取り扱い

ア 写真

国スポ関係機関・団体またはこれらに認められた報道機関等によって撮影された写真が、新聞・雑誌・報告書および関連ホームページ等で公開されることがある。

イ 写真（写真撮影企業等）

国スポ関係機関・団体に認められた写真撮影企業等によって撮影された写真等が販売されることがある。

なお、各競技・会場における販売の有無等の詳細は、当該中央競技団体を中心に対応する。

ウ 映像

国スポ関係機関・団体またはこれらに認められた報道機関等によって撮影された映像が、中継・録画放映およびインターネットによって配信されることがある。また、DVD 等に編集され、販売・配付されることがある。

(3) 対応

ア 承諾の確認

大会参加申込として国民スポーツ大会参加申込システムへ登録された時点で、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。

なお、各競技会における取り扱いに伴い、別途、当該中央競技団体等によって個別に承諾を確認することがある。

イ 役員等

大会役員、競技役員、運営役員、その他各種委員や補助員、国スポ関係機関・団体と大会に関する契約をしている者および大会運営関係者については、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。

17 都道府県大会およびブロック大会

正式競技については、本大会の予選として次のとおり都道府県大会（ブロック大会）を開催しなければならない。

- (1) 都道府県の主催団体は、必要に応じて日本スポーツ協会および中央競技団体等関係団体と協議の上、本要項に基づき実施要項を作成する。

なお、日本スポーツ協会および中央競技団体は、その内容に不備がある場合、適宜指導を行うものとする。

- (2) 都道府県大会の実施にあたり、当該都道府県主催団体は、適正な手続きに則り決定した代表選手の選抜方法・選考基準について、予め関係者に周知徹底を図るものとする。

- (3) 参加者は、実施要項に基づき当該主催団体に申込み。

なお、参加は1人1競技に限る。

- (4) ブロック大会の申込みは、原則として国民スポーツ大会参加申込システムにより行い、様式は日本スポーツ協会および当該主催団体が協議の上、作成する。

なお、参加申込システムを使用しない場合の様式については、当該主催団体において別途作成する。

- (5) 都道府県大会の参加申込様式は、当該主催団体において作成する。

- (6) 参加料を徴収する場合の金額は、当該主催団体が中央競技団体と協議の上、定める。

- (7) 競技運営に差し支えない限り、滋賀県選手は当該競技ブロック大会を経ることなく本大会に参加することができる。

18 国民スポーツ大会参加者傷害補償制度

日本スポーツ協会および都道府県スポーツ協会は、国民スポーツ大会参加者に対する社会的責任体制を整えるとともに、大会参加者の相互扶助の精神に基づいた補償制度として大会参加者による国民スポーツ大会参加者傷害補償制度を運営する。

- (1) 本制度の対象となる参加者は、ブロック大会および本大会に参加する本制度給付規定に定められた選手、監督、選手団本部役員（顧問を含む）、視察員ならびにその他選手団役員とする。

- (2) 大会参加の都道府県スポーツ協会は、国民スポーツ大会参加者傷害補償制度の対象となる参加者数に応じた制度負担金（一人あたり1,000円）を、日本スポーツ協会に納入する。

- (3) 納入締切日および納入先については、別途日本スポーツ協会から都道府県スポーツ協会へ通知する。

19 わた SHIGA 輝く国スポの取組

(1) 環境に配慮した大会の実施

スポーツの楽しさや感動を分かち合うとともに、滋賀県に受け継がれている身の回りの生活から自然環境を考える取組を県民や企業、大会に関わるすべての参加者が実践することで、「人と人、人と地域、人と自然」の繋がりを深めることができるよう取り組む。

(2) おもてなしと滋賀の魅力発信

豊かな自然や歴史、文化、芸術、祭り、伝統芸能、特産品などの地域資源、湖上スポーツをはじめとした滋賀ならではのスポーツ環境など、滋賀の魅力を発信し、来県者が滋賀での滞在を楽しむことができるよう取り組む。

(3) 誰もが主役として輝ける取組の推進

年齢や性別、障害の有無などを問わず、誰もが一層身近にスポーツを楽しむことができる環境をつくり、誰もがボランティアや大会関連行事等に積極的に参加できる環境をつくるなど、それぞれのスタイルで「する」「みる」「支える」の体験ができる大会となるよう取り組む。

20 その他

(1) 参加申込および宿泊申込が、定められた締切日までに行われない場合、または、参加負担金が定められた納入期限までに納入されない場合は、本大会への参加を認めない。

(2) 大会運営にあたり、選手・観客・大会関係者への安全を最優先に配慮し、気象状況・感染状況・交通状況・テロ行為等の各種災害に伴い、安全確保が見込めないと主催者が判断した場合は、主催者の指示に従うものとする。また、安全確保のために、参加申込システムに登録された以外の個人情報を取得する場合がある。取得した情報については、目的以外に利用しない。

(3) その他の事項については、国民スポーツ大会開催基準要項および同細則による。

別記 1 「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」

1 成年種別年齢域の選手は、国民スポーツ大会開催基準要項細則第 3 項〔国民スポーツ大会開催基準要項第 8 項第 1 号および第 10 項第 4 号（参加資格および年齢基準等）〕に基づき、下記のいずれかを拠点とした都道府県から参加することができる。

(1) 居住地を示す現住所

(2) 勤務地

(3) ふるさと

2 「ふるさと」とは、卒業小学校、卒業中学校または卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県とする。

ただし、JOC エリートアカデミーに係る選手については、別に定める「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」第 3 項により取り扱うものとする。

3 我が国の競技力向上を支援する観点より、日本国籍を有する者および「永住者」については、日本における滞在期間に関わらず、本制度を活用できるものとする。ただし、「日本国籍を有する者および『永住者』」に該当しない者であっても、当該大会年の 4 月 30 日（冬季大会は前年

の4月30日)以前から本大会終了時(冬季大会は各競技会終了時)まで継続的に日本に滞在している場合は、本制度を活用できるものとする。なお、やむを得ない事情により、一時的に日本を離れる場合は、総日数の半数を超えて日本で滞在していること。

- 4 「ふるさと選手制度」を活用し参加を希望する選手は、予め所定の方法により「ふるさと」を登録しなければならない。なお、一度登録した「ふるさと」は変更できないものとする。
- 5 「ふるさと」から参加する選手は、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項-(1)-1)-③(国内移動選手の制限)に抵触しないものとする。
- 6 ふるさと選手制度の活用については、原則として、1回につき2年以上連続とし、利用できる回数は2回までとする。
- 7 参加都道府県は「ふるさと選手」を所定の様式、方法により、当該大会実施要項で定めた参加申込締切期日までに、日本スポーツ協会宛に提出する。

別記2 「『一家転住等』に伴う特例措置」

転校への特例

- 1 次の内容をすべて満たすことにより、国内移動選手の制限(国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項-(1)-1)-③)に抵触しないものとする。
 - (1) この特例の対象は、「少年種別」への参加者に限る。
 - (2) 本特例を受けることができるのは、一家転住等やむを得ない理由に限ることとする。
なお「一家転住等」とは概ね次のことを言う。
 - ア 親の転勤による一家の転居
 - イ 親の結婚、離婚による一家の転居
 - ウ 上記以外に、やむを得ない理由による一家の転居
 - (3) 転居した時点に応じて、以下の手続きを終了していること。
 - ア 本特例を受けようとする参加者は、下記2(1)の場合は転居元、下記2(2)の場合は転居先が属する都道府県スポーツ協会および都道府県競技団体に対し、その旨報告すること。
 - イ 報告を受けた都道府県スポーツ協会および都道府県競技団体は、下記2(1)の場合は転居先、下記2(2)の場合は転居元が属する都道府県スポーツ協会および都道府県競技団体に対し、その旨報告し了承を得ること。
- 2 本特例を受ける当該大会において、参加することができる都道府県は以下のとおりとする。
 - (1) 転居した時点において、以下に該当する場合は転居元が属する都道府県から参加することができる。
 - ア 転居先が属する都道府県の代表が既に決定している場合
 - イ 当該参加者が、転居元が属する都道府県の代表として既に決定している場合
 - ウ 当該参加者が、転居元が属する都道府県の代表選考過程にある場合
 - (2) 転居した時点において、以下に該当する場合は転居先が属する都道府県から参加することができる。
 - ア 転居元が属する都道府県において、当該大会における都道府県代表の選考が開始されていない場合

別記3 「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」

公益財団法人日本オリンピック委員会が実施する「JOC エリートアカデミー」に係る選手のうち、下記1に該当する者については、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項〔国民スポーツ大会開催基準要項第8項第1号および第10項第4号（参加資格および年齢基準等）〕および別記1「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」に関し、次の2～4の特例を適用する。

1 対象者

- (1) 少年種別年齢域の選手で JOC エリートアカデミーに在籍する者
- (2) 成年種別年齢域の選手で JOC エリートアカデミーを修了した者、または同アカデミーに在籍する者

2 少年種別年齢域の選手の所属都道府県

本特例第1項－(1)に定める少年種別年齢域の選手は、その所属都道府県について、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項－(1)－2) - ②に定める「居住地を示す現住所」、「学校教育法第1条に規定する学校の所在地」、「勤務地」のほか、卒業小学校の所在地が属する都道府県を選択することができる。

なお、同アカデミーへの入校時において小学生であった場合には、入校する直前まで通学していた小学校の所在地が属する都道府県を選択することができる。

3 成年種別年齢域の選手の「ふるさと」

本特例第1項－(2)に定める成年種別年齢域の選手は、別記1「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」第2項に定める卒業小学校、卒業中学校または卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県のほか、同アカデミーでの入校時において小学生であった場合には、入校する直前まで通学していた小学校の所在地が属する都道府県を「ふるさと」とすることができる。

4 国内移動選手の制限に係る例外適用

本特例第1項－(1)に定める少年種別年齢域の選手が前回の大会（都道府県大会を含む）と異なる都道府県から参加する場合、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項－(1)－1)－③（国内移動選手の制限）に抵触しないものとする。

[注] 本特例第1項－(2)に定める成年種別年齢域の選手については、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項－(1)－1)－③（国内移動選手の制限）の規定に従い取り扱うものとする。

5 その他

中央競技団体が国際競技力向上施策として独自に実施するアカデミー事業については、当該中央競技団体からの申請を踏まえ、当該事業の内容が JOC エリートアカデミーに準拠し実施されていることが、公益財団法人日本オリンピック委員会により確認された場合に限り、当該事業を本特例の対象に加えることができる。

別記4 「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」

我が国の競技力向上を支援する観点より、一定の競技力を有する選手に対して、「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置（以下「本特例」という。）」を下記のとおり定める。

1 特例の対象となる選手

本特例の対象となる選手は、下記の条件のいずれかを満たす者とする。

- (1) 第33回オリンピック競技大会（2024年・パリ）に参加した者。

(2) 2025 年 4 月 30 日時点で、下記のいずれかに該当し、各中央競技団体が本特例の対象として認めた者

ア JOC オリンピック強化指定選手

イ 各競技（種目）における国内ランキング上位 10 位以内の者

ウ 中央競技団体が定めた強化指定選手

※ 強化指定ランクについては、各競技における全日本選手権大会入賞レベル以上のカテゴリーを対象とする。

2 特例の内容

(1) 予選会の免除

本特例の対象となる選手については、都道府県予選会およびブロック大会を経ずに国民スポーツ大会本大会に参加することができるものとする。ただし、ブロック大会実施競技種目・種別においては、当該都道府県代表選手またはチームがブロック大会に参加し、本大会参加枠を獲得している場合とする。

(2) 資格要件（日数要件の緩和）

本特例の対象となる選手が所属都道府県として「居住地を示す現住所」または「勤務地」を選択する場合は、日数に関する要件を定めないこととし、以下のとおりとする。

ア 居住地を示す現住所

次の要件をいずれも満たすものとする。

(ア) 2025 年 4 月 30 日以前から大会終了時（2025 年 10 月 8 日）まで引き続き、住民票記載の住所に存する都道府県において生活している実態があり、当該都道府県以外（海外を含む）において生活している実態がないこと。

なお、生活の実態については、下記要件により判断する。

- a 自ら所有する住居、または自らの名義で住居を賃借していること
- b 当該住居に生計を一にする家族と共に住んでいること
- c 当該住居の水道光熱費など費用を自ら負担していること
- d 当該住居に主要な家財道具が存すること

(イ) 合宿、試合等により当該都道府県外で活動を行う場合、当該都道府県を移動の起点としていること。

イ 勤務地

次の要件をいずれも満たすものとする。

(ア) 2025 年 4 月 30 日以前から大会終了時（2025 年 10 月 8 日）まで引き続き、雇用主と雇用契約を締結した上で、当該都道府県内に存する雇用主の会社や事業所等に現実に通勤し、勤務していること。

(イ) 当該都道府県内で、競技普及活動等の事業に参加すること。

3 国内移動選手の制限

本特例の対象となる選手の国内移動選手の制限については、国民スポーツ大会開催基準要項細則第 3 項－(1)－1)－③のとおりとする。

別記 5 「東日本大震災に係る選手および監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」

1 特例の対象となる被災地域都道府県

震災による被害状況および影響等を総合的に勘案し、青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、千葉県の 6 県を本特例の適用対象となる被災地域都道府県（以下「特例対象県」という。）とする。

2 特例の内容

(1) 特例対象県を所属都道府県とする場合の要件緩和

以下の選手および監督については、「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」の各要件を満たしていなくとも、当該特例対象県から参加することができる。

【特例の対象者】

被災地域からの避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、当該特例対象県における「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」の各要件を満たすことができなくなった者。

ただし、以下の事項のいずれにも該当していること。

ア 2011年3月11日（震災発生時）時点において、当該特例対象県内に居住または勤務していた者。もしくは当該特例対象県内の「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍していた者であること。

イ 災害が発生しなかったと仮定した場合、2025年4月30日以前から大会終了時（2025年10月8日）まで継続して当該特例対象県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」とする要件を満たしていたと合理的に推測される者であること。

(2) 避難等による移動先の都道府県を所属都道府県とする場合の要件緩和

ア 被災地域からの避難等により、当該特例対象県と異なる都道府県に移動した以下の選手および監督については、移動先の都道府県から参加することができる。

なお、この場合、2023年開催の特別大会または第78回大会に当該特例対象県から参加していても、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項－(1)－1)－③（国内移動選手の制限）には抵触しないものとする。

【特例の対象者】

被災地域からの避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、当該特例対象県から移動せざるを得なかった者。

ただし、以下の事項のいずれにも該当していること。

(ア) 2011年3月11日時点において、当該特例対象県内に居住または勤務していた者。もしくは当該特例対象県内の「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍していた者であること。

(イ) 移動先の都道府県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」とする要件を満たしていること。

なお、移動が生じた時期が2025年4月30日以降の場合は、移動先の都道府県の予選会開始までに要件を満たしていることとする。

〔注〕 「居住地を示す現住所」および「学校所在地」として参加を希望する者について

は、当該自治体への住所に関する届出または学籍に係る要件を満たしていなくとも、それに準ずる公的な証明書類を提出でき、かつ移動先の都道府県に居住あるいは通学している実態を有していると日本スポーツ協会が認めた場合、移動先の都道府県から出場することができる。

イ 本項アを適用して避難等による移動先の都道府県から第78回大会または第79回大会に参加した者が、第80回大会において、以下のような震災にかかる理由により再度都道府県を移動して参加する場合は、国民スポーツ大会開催基準要項細則第3項－(1)－1)－③（国内移動選手の制限）には抵触しないものとする。

- ＜例＞ ○ 避難先を離れ、当該特例対象県に戻る場合
○ 避難先を離れ、他の都道府県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」とする場合
○ 他の都道府県に避難先を移す場合

(3) 避難等による移動先の属する都道府県において学校を卒業した場合の「ふるさと」選択要件の緩和

避難等による移動先の属する都道府県において小学校、中学校または高等学校を卒業した者が、成年種別年齢域に達した際、「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」を活用して参加する場合、以下のいずれかを「ふるさと」として登録することができる。

ア 卒業小学校、卒業中学校または卒業高等学校の所在地

イ 災害の発生した時点で在籍していた小学校、中学校または高等学校の所在地

なお、本特例を適用して上記イの学校所在地を「ふるさと」として登録した場合についても、卒業小学校、卒業中学校または卒業高等学校の所在地を「ふるさと」とする場合と同様、一度登録した「ふるさと」は変更できない。

【特例の対象者】

2011年度から2012年度（小学校は2015年度）までに、避難等による移動先の属する都道府県において小学校、中学校または高等学校を卒業した者。

別記6 「能登半島地震に係る選手および監督の国民スポーツ大会参加資格の特例措置」

1 特例の対象となる被災地域都道府県

震災による被害状況および影響等を総合的に勘案し、新潟県、富山県、石川県、福井県の4県を本特例の適用対象となる被災地域都道府県（以下「特例対象県」という。）とする。

なお、特例対象県以外の都道府県において対応が必要となった場合は、個別に取り扱うこととする。

2 特例の内容

(1) 特例対象県を所属都道府県とする場合の要件緩和

以下の選手および監督については、「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」の各要件を満たしていなくとも、当該特例対象県から参加することができる。

【特例の対象者】

被災地域からの避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、当該特例対象県における「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」の各要件を満たすことができなくなった者。

ただし、以下の事項のいずれにも該当していること。

ア 2024年1月1日（震災発生時）時点において、当該特例対象県内に居住または勤務していた者。もしくは当該特例対象県内の「学校教育法」第1条に規定する学校に在籍していた者であること。

イ 災害が発生しなかったと仮定した場合、2025年4月30日以前から当該大会終了時（2025年10月8日）まで継続して当該特例対象県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」とする要件を満たしていたと合理的に推測される者であること。

(2) 避難等による移動先の都道府県を所属都道府県とする場合の要件緩和

ア 被災地域からの避難等により、当該特例対象県と異なる都道府県に移動した以下の選手および監督については、移動先の都道府県から参加することができる。

なお、この場合、2023 年開催の特別大会または第 78 回大会に、当該特例対象県から参加していても、国民スポーツ大会開催基準要項細則第 3 項－(1)－1)－③（国内移動選手の制限）には抵触しないものとする。

【特例の対象者】

被災地域からの避難等、災害の影響によるやむを得ない事情によって、当該特例対象県から移動せざるを得なかった者。

ただし、以下の事項のいずれにも該当していること。

(ア) 2024 年 1 月 1 日時点において、当該特例対象県内に居住または勤務していた者。もしくは当該特例対象県内の「学校教育法」第 1 条に規定する学校に在籍していた者であること。

(イ) 移動先の都道府県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」とする要件を満たしていること。

なお、移動が生じた時期が 2025 年 4 月 30 日以降の場合は、移動先の都道府県の予選会開始までに要件を満たしていることとする。

[注] 「居住地を示す現住所」および「学校所在地」として参加を希望する者については、当該自治体への住所に関する届出または学籍に係る要件を満たしていなくとも、それに準ずる公的な証明書類を提出でき、かつ移動先の都道府県に居住あるいは通学している実態を有していると日本スポーツ協会が認めた場合、移動先の都道府県から出場することができる。

イ 本項アを適用して避難等による移動先の都道府県から第 78 回大会または第 79 回大会に参加した者が、第 80 回大会において、以下のような震災に係る理由により再度都道府県を移動して参加する場合は、国民スポーツ大会開催基準要項細則第 3 項－(1)－1)－③（国内移動選手の制限）には抵触しないものとする。

＜例＞ ○ 避難先を離れ、当該特例対象県に戻る場合

○ 避難先を離れ、他の都道府県を「居住地を示す現住所」、「学校所在地」または「勤務地」とする場合

○ 他の都道府県に避難先を移す場合

(3) 避難等による移動先の属する都道府県において学校を卒業した場合の「ふるさと」選択要件の緩和

避難等による移動先の属する都道府県において小学校、中学校または高等学校を卒業した者が、成年種別年齢域に達した際、「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」を活用して参加する場合、以下のいずれかを「ふるさと」として登録することができる。

ア 卒業小学校、卒業中学校または卒業高等学校の所在地

イ 災害の発生した時点で在籍していた小学校、中学校または高等学校の所在地

なお、本特例を適用して上記イの学校所在地を「ふるさと」として登録した場合についても、卒業小学校、卒業中学校または卒業高等学校の所在地を「ふるさと」とする場合と同様、一度登録した「ふるさと」は変更できない。

【特例の対象者】

2024年度から2025年度（小学校は2028年度）までに、避難等による移動先の属する都道府県において小学校、中学校または高等学校を卒業した者。

実 施 要 項

1 期 日 2025 年 10 月 3 日（金）から 10 月 5 日（日）まで（3 日間）

種 別	10 月 3 日（金）	10 月 4 日（土）	10 月 5 日（日）
成年男子	ボルダー予選 ボルダー決勝	リード予選	リード決勝
成年女子	ボルダー予選	リード予選	ボルダー決勝 リード決勝
少年男子	リード予選	ボルダー予選	リード決勝 ボルダー決勝
少年女子	リード予選	ボルダー予選 ボルダー決勝	リード決勝

2 会 場 竜王町 竜王町総合運動公園スポーツクライミング特設会場（リード・ボルダー）

3 種 別（種目）および参加人員

種 別	種 目	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合計（人）
成年男子	リード ボルダー	1	2	26	78	309
成年女子	リード ボルダー	1	2	26	78	
少年男子	リード ボルダー	1	2	26	78	
少年女子	リード ボルダー	1	2	25	75	

4 競技上の規程および方法

公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会が定めた現行の競技規則による。

5 予選方法

- (1) 都道府県大会は、都道府県を代表して公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会に加盟している山岳（スポーツクライミング）連盟（協会）が主管して実施する。
- (2) 都道府県連盟（協会）は、種別ごとにブロック大会に出場する代表 1 チームを決定する。
- (3) ブロック大会主管連盟（協会）は、本大会実施要項に準じてブロック大会を実施し、本大会に出場する代表を決定する。ただし、下記 (4) で定める各ブロック大会区分の都道府県数と代表チーム数が同数の種別については、ブロック大会を行わないで本大会に出場できる。
成年男子（北海道、関東、東海、開催県） 成年女子（北海道、四国、九州、開催県）
少年男子（北海道、東北、北信越、開催県） 少年女子（北海道、近畿、中国、開催県）

(4) ブロック大会区分および代表チーム数は、下表のとおりとする。

ブロック名	都 道 府 県 名	成年 男子	成年 女子	少年 男子	少年 女子
北海道	北海道	1	1	1	1
東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	2	6	2
関 東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	8	3	2	3
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	2	2	5	2
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	4	1	2	2
近 畿	京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	2	2	2	5
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	2	2	5
四 国	香川、徳島、愛媛、高知	1	4	2	1
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	3	8	3	3
開催県	滋賀	1	1	1	1
計		26	26	26	25

6 参加資格、所属都道府県および選手の年齢基準

総則 5 に定めるもののほか、次による。

- (1) 少年種別に参加できる選手は、2010 年 4 月 2 日から 2011 年 4 月 1 日までに生まれた中学 3 年生を含む。
- (2) 選手と監督の兼任は認めない。
- (3) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認スポーツライミングコーチ 1、公認スポーツライミングコーチ 2、公認スポーツライミングコーチ 3、公認スポーツライミングコーチ 4 のいずれかの資格を有していなければならない。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）および女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に第 1 位から第 8 位までを決定する。ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競 技 得 点
成 年 男 子 成 年 女 子 少 年 男 子 少 年 女 子	成 年 女 子 少 年 女 子	各種目とも 1 位 24 点、2 位 21 点、3 位 18 点、4 位 15 点、5 位 12 点、6 位 9 点、7 位 6 点、8 位 3 点の競技得点を与える。 ただし、同点の場合は、当該都道府県でその順位を共有し、次の順位を欠位とする。なお、得点については、次の順位のものを加え、当該都道府県で等分する。

(2) 参加得点

大会（ブロック大会を含む）に参加した都道府県に 10 点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表 彰

- (1) 男女総合成績および女子総合成績第 1 位から第 8 位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第 1 位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 種別ごとに各種目の第 1 位から第 8 位までの都道府県に、賞状を授与する。賞状は、その都道府県名とチーム全員（監督も含む。）の氏名を記載したものを都道府県用に 1 枚、さらに同様のものをチーム全員に授与する。

9 参加申込み方法

総則 8 に定めるもののほか、次による。

- (1) 所定の Web ページ（国民スポーツ大会参加申込システム）へアクセスし、必要項目を記入の上、所属都道府県スポーツ協会を通じて、2025 年 9 月 4 日（木）までに申込み手続きを完了すること。
- (1) 締切期限以降は所定の Web ページ（国民スポーツ大会参加申込システム）へアクセスできなくなるので締切期限を厳守すること。
- (1) 参加申込み締切後の選手・監督の変更は、疾病・傷害等特別な場合のみ認めるものとし、その取り扱いについては次のとおりとする。

なお、選手が「国民スポーツ大会予選会免除に関する要領」に基づく本協会が指定する世界選手権大会等の国際競技大会に出場する場合は、選手変更を認める

ア 提出期限 監督会議前まで

イ 提出先

(ア) 〒 160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4 番 2 号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 905
公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会
TEL 03-5843-1631 FAX 03-5843-1635

(イ) 〒 520-0807 滋賀県大津市松本一丁目 2 番 1 号
わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会事務局
(滋賀県国スポ・障スポ大会局 競技運営室 競技第一係)
TEL 077-528-3324 FAX 077-528-4836
MAIL kokusupo-sanka@pref.shiga.lg.jp

(ウ) 〒 520-2592 滋賀県蒲生郡竜王町大字小口 3 番地
わた S H I G A 輝く国スポ・障スポ竜王町実行委員会事務局
(竜王町教育委員会事務局生涯学習課国スポ推進室)
TEL 0748-58-3711 FAX 0748-58-2655
MAIL ryuoh.kokusupo@town.ryuoh.shiga.jp

なお、(イ)(ウ)については、原則メールにて提出とする。また、公益財団法人日本スポーツ協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手続きにより参加申込み情報を修正すること。

10 その他

(1) 組合せ抽選会

日 時 2025 年 9 月 6 日（土） 午後 2 時
場 所 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 内会議室
〒 160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4 番 2 号
JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE
TEL 03-5843-1631 FAX 03-5843-1635

(2) 競技役員全体会議

日 時 2025 年 10 月 2 日（木） 午後 1 時 10 分
場 所 竜王町総合運動公園スポーツクライミング特設会場
〒 520-2541 滋賀県蒲生郡竜王町大字岡屋 3282 番地
TEL 0748-58-0111 FAX 0748-58-3149

(3) 大会会長トロフィー返還式・監督会議

日 時 2025 年 10 月 2 日（木） 午後 5 時
場 所 亀山市文化会館
〒 519-0124 三重県亀山市東御幸町 63 番地
TEL 0595-82-7111

(4) 総合成績計算委員会

日 時 2025 年 10 月 5 日（日） 午後 4 時 40 分
場 所 竜王町総合運動公園スポーツライミング特設会場
〒 520-2541 滋賀県蒲生郡竜王町大字岡屋 3282 番地
TEL 0748-58-0111 FAX 0748-58-3149

(5) 総合表彰式

日 時 2025 年 10 月 5 日（日） 午後 5 時 30 分
場 所 竜王町総合運動公園スポーツライミング特設会場
〒 520-2541 滋賀県蒲生郡竜王町大字岡屋 3282 番地
TEL 0748-58-0111 FAX 0748-58-3149

競 技 日 程

竜王町

競技役員全体会議	10月2日(木) 13時10分～13時30分	竜王町総合運動公園 スポーツクライミング特設会場
監督会議	10月2日(木) 17時20分～17時40分	亀山市文化会館

	前 日	第1日目	第2日目	第3日目
	10月2日(木)	10月3日(金)	10月4日(土)	10月5日(日)
成年男子	選手・監督受付 16:00～16:50 亀山市文化会館 大会会長 トロフィー返還式 17:00～17:15 ・ 監督会議 17:20～17:40 亀山市文化会館	ボルダー競技(B) 予 選 9:00～11:33 ボルダー競技(B) 決 勝 17:10～18:20	リード競技(L) 予 選 11:30～16:46	リード競技(L) 決 勝 9:50～10:40
成年女子		ボルダー競技(B) 予 選 13:10～15:43	リード競技(L) 予 選 11:30～16:46	ボルダー競技(B) 決 勝 10:50～12:00 リード競技(L) 決 勝 14:50～15:40
少年男子		リード競技(L) 予 選 11:30～16:46	ボルダー競技(B) 予 選 13:10～15:43	リード競技(L) 決 勝 8:50～9:40 ボルダー競技(B) 決 勝 13:50～15:00
少年女子		リード競技(L) 予 選 11:30～16:35	ボルダー競技(B) 予 選 9:00～11:27 ボルダー競技(B) 決 勝 17:10～18:20	リード競技(L) 決 勝 15:50～16:40

総合成績計算委員会	10月5日(日) 16時40分～16時50分	竜王町総合運動公園 スポーツクライミング特設会場
総合表彰式	10月5日(日) 17時30分～18時00分	竜王町総合運動公園 スポーツクライミング特設会場

大会会長トロフィー返還式・監督会議

開 催 日	令和7年10月2日（木）
会 場	三重県亀山市文化会館
受 付 時 間	16時00分～16時50分
開 催 時 間	17時00分～17時40分
出 席 者 第 次	監督、競技会役員、競技役員、わたSHIGA輝く国スポ・障スポ竜王町実行委員会

～大会会長トロフィー返還式～

1. 開式通告
2. 大会会長トロフィー返還
3. レプリカ授与
4. 挨拶 (1) 競技会会長 町田 幸夫
 (2) わたSHIGA輝く国スポ・障スポ竜王町実行委員会会長 西田 秀治
 (3) 競技会副会長 澤山 恵
5. 競技開始宣言
6. 閉式通告

～監督会議～

1. 開会
2. あいさつ
3. 出席者紹介
4. 議事 (1) 競技審判について
 (2) 競技運営について
 (3) 各競技について
5. 質疑応答
6. 閉会
7. 諸連絡

種目別表彰式

会 場 竜王町総合運動公園スポーツクライミング特設会場、種目別表彰式会場

出 席 者 選手・監督、競技会役員、競技役員
わたSHIGA輝く国スポ・障スポ竜王町実行委員会

次 第 1. 開式通告
2. 成績発表
3. 賞状、メダル（記念品）授与
4. わたSHIGA輝く賞授与
5. 閉式通告

開 催 日	期日	種別	種目	時間
	10月3日（金）	成年男子	ボルダー	18時40分～19時00分
	10月4日（土）	少年女子	ボルダー	18時40分～19時00分
	10月5日（日）	成年男子	リード	11時00分～11時30分
		少年男子	リード	
		成年女子	ボルダー	12時20分～12時40分
		少年男子	ボルダー	15時50分～16時10分
		成年女子	リード	17時00分～17時30分
		少年女子	リード	

総合表彰式

開 催 日 令和7年10月5日（日）

会 場 竜王町総合運動公園スポーツクライミング特設会場、ボルダー会場

開 催 時 間 17時30分～18時00分

出 席 者 選手、監督、競技会役員、競技役員
わたSHIGA輝く国スポ・障スポ竜王町実行委員会

次 第 1. 開式通告
2. 審判長講評
3. 成績発表
4. 表彰状授与
5. 大会会長トロフィー授与
6. 大会会長あいさつ
7. 歓送のことば
8. 日本山岳・スポーツクライミング協会旗引き継ぎ
9. 次期開催県山岳連盟（会長）あいさつ
10. 国旗・大会旗・日本山岳・スポーツクライミング協会旗儀礼
11. 競技会終了宣言
12. 閉式通告

競技の見方

スポーツクライミング競技会は、2名で1チームの団体競技です。競技は「リード競技」と「ボルダー競技」の2種目があり、2名がそれぞれ2種目を競技し、種目ごとにチーム順位をつけて競います。

リード競技



●競技概要

高さ12m以上、幅3m以上のクライミングウォール（人工壁）にルートセッターにより設定されたルートを登り、所定の時間内に到達した高さで順位が決まります。ルートを作成するために使用するホールド数は最大55～60個ほどで、途中の支点にロープをかけ安全を確保しながら登り、トップホールドに到達して最後の支点にロープをかけると「完登」となります。持久力が勝敗を分けるため、疲労をためない効率的な動きが結果を左右します。

●競技の進め方

選手全員が、競技の前に6分間だけルートを観察する「オブザベーション（下見）」を行います。その間にどう攻略するか考えなければなりません。予選においては、他の選手の登りを見ることや、予め撮影したデモンストレーションビデオを見ることができフラッシュ方式が採用されています。決勝においては、他の選手の登りを見ることや外部との連絡によって情報を得ることは一切できないオンサイト方式で本番を待ちます。制限時間（6分）の間にスタートホールドから、トップホールド（終了点のホールド）まで登り、最後の支点にロープをかければ「完登」となります。途中で落下した場合は、その到達高度で終了となります。

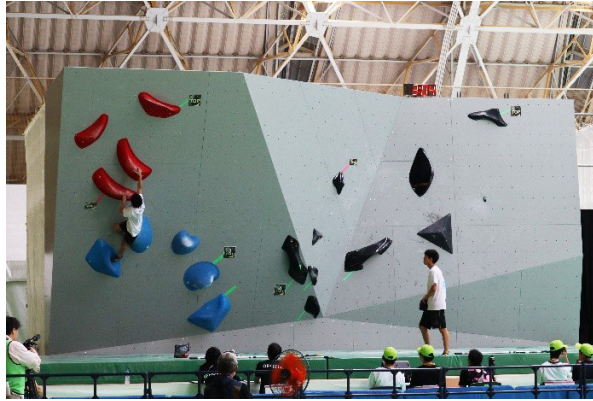
●順位の決定方法

それぞれの選手の到達高度から個人順位を算出し、2名の個人順位を相乗し、その値が小さいチームが上位となります。

クライミング用語の解説

- ◇「ルートセッター」ウォールにホールドを取付、選手が登るルートを作成する人を指します。
- ◇「ホールド」壁から突起した手掛かり、足掛かりとなるもの。色や形も多種多様。持ちやすいもの、持ちづらいものがあり、これで課題の難しさを演出します。
- ◇「ハーネス」ロープを結ぶ安全ベルトのこと。
- ◇「課題」人工壁にホールドで構成された登るためのコースのこと。
- ◇「グレード」課題の難易度。ボルダーにおいて日本では主に段級位制が使われ、初級者の方は8～7級からで数が減ることで難易度が上がります。1級の次は初段、二段と段数が増えていきます。リードでは11, 12, 13...と数字が大きくなると難しくなり、更に数字にa～dが付く11aよりも11dの方が難易度が高くなります。
- ◇「フラッシュ方式」下見をしたうえで登ること。
- ◇「オンサイト方式」初めて見たコースを一度で完登すること。

ボルダー競技



●競技概要

ボルダー競技は、高さ5 m以下、幅6 m程度のクライミングウォール2基（壁の傾斜や形状が異なる4面）の壁に取り付けられたホールドで構成される4つの課題をいくつ「完登」できるかを競います。リードクライミング競技（リード競技）と異なりロープを使わないので、地面には落下時の衝撃を緩衝するマットを敷いて競技を行います。

●競技の進め方

国スポでは1チーム2人1組で行います。中央から左に1基2課題、右に1基2課題が設定されており、2名の選手は、制限時間（5分間）の中でまず左側2課題を登ります。休憩を挟んで右側の2基目の2課題を同様に5分間で登ります。スタートホールドは、それぞれの課題によって異なる配置となっており、4点支持（四肢）によってスタートを切ります。トップホールドに両手で触れて姿勢を安定させれば「完登」となります。

●順位の決定方法

スタートのホールドから、終了点のホールドを両手で保持出来れば「完登」となります。完登が出来なくても、途中に設定してあるゾーンポイントのホールドを保持することによってゾーンポイントを得ることが出来ます。制限時間内であれば、途中で落ちて何度でも挑むこと（アテンプトすること）が出来ますが、同じ完登でもアテンプト数が少ないほど優位になります。チームの選手2名が4つの課題を登り、獲得した「完登数」「ゾーンポイント数」で順位が決まります。2名の個人順位を相乗し、その値が小さいチームが上位となります。

●特徴

ボルダー競技は、課題ごとに様々な動きが要求され、選手は瞬時の判断力と対応力が求められます。また、チームの選手同士で相談したり、登った選手がアドバイスすることもできるため、チーム力も必要になります。

種目別編成表

成年男子	1	2	4	8	9	10	11	12	13	14	15	16	20	21	22	23	24	25	27	29	26チーム	
	北海道	青森県	宮城県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	山梨県	新潟県	福井県	静岡県	愛知県	三重県	岐阜県	滋賀県	大阪府	奈良県		
	31	35	38	40	41	46																
	鳥取県	山口県	愛媛県	福岡県	佐賀県	鹿児島県																
成年女子	1	3	7	11	12	13	16	17	22	25	27	29	31	35	36	37	38	39	40	41	26チーム	
	北海道	岩手県	福島県	埼玉県	千葉県	東京都	新潟県	長野県	愛知県	滋賀県	大阪府	奈良県	鳥取県	山口県	香川県	徳島県	愛媛県	高知県	福岡県	佐賀県		
	42	43	44	45	46	47																
	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県																
少年男子	1	2	3	4	5	6	7	13	14	16	17	18	19	20	22	23	25	28	29	31	26チーム	
	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	東京都	神奈川県	新潟県	長野県	富山県	石川県	福井県	愛知県	三重県	滋賀県	兵庫県	奈良県	鳥取県		
	35	37	39	40	41	44																
	山口県	徳島県	高知県	福岡県	佐賀県	大分県																
少年女子	1	3	4	9	12	13	17	20	21	23	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	25チーム	
	北海道	岩手県	宮城県	栃木県	千葉県	東京都	長野県	福井県	静岡県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県		
	35	37	40	41	42																	
	山口県	徳島県	福岡県	佐賀県	長崎県																	

都道府県別参加人員一覽表

地区	番号	都道府県	成年男子		成年女子		少年男子		少年女子		合計		総計
			監督	選手	監督	選手	監督	選手	監督	選手	監督	選手	
北	1	北海道	1	2	1	2	1	2	1	2	4	8	12
東北	2	青森県	1	2			1	2			2	4	6
	3	岩手県			1	2	1	2	1	2	3	6	9
	4	宮城県	1	2			1	2	1	2	3	6	9
	5	秋田県					1	2			1	2	3
	6	山形県					1	2			1	2	3
	7	福島県			1	2	1	2			2	4	6
	8	茨城県	1	2							1	2	3
関東	9	栃木県	1	2					1	2	2	4	6
	10	群馬県	1	2							1	2	3
	11	埼玉県	1	2	1	2					2	4	6
	12	千葉県	1	2	1	2			1	2	3	6	9
	13	東京都	1	2	1	2	1	2	1	2	4	8	12
	14	神奈川県	1	2			1	2			2	4	6
	15	山梨県	1	2							1	2	3
北信越	16	新潟県	1	2	1	2	1	2			3	6	9
	17	長野県			1	2	1	2	1	2	3	6	9
	18	富山県					1	2			1	2	3
	19	石川県					1	2			1	2	3
	20	福井県	1	2			1	2	1	2	3	6	9
東海	21	静岡県	1	2					1	2	2	4	6
	22	愛知県	1	2	1	2	1	2			3	6	9
	23	三重県	1	2			1	2	1	2	3	6	9
	24	岐阜県	1	2							1	2	3
近畿	25	滋賀県	1	2	1	2	1	2	1	2	4	8	12
	26	京都府							1	2	1	2	3
	27	大阪府	1	2	1	2			1	2	3	6	9
	28	兵庫県					1	2	1	2	2	4	6
	29	奈良県	1	2	1	2	1	2	1	2	4	8	12
	30	和歌山県							1	2	1	2	3
中国	31	鳥取県	1	2	1	2	1	2	1	2	4	8	12
	32	島根県							1	2	1	2	3
	33	岡山県							1	2	1	2	3
	34	広島県							1	2	1	2	3
	35	山口県	1	2	1	2	1	2	1	2	4	8	12
四国	36	香川県			1	2					1	2	3
	37	徳島県			1	2	1	2	1	2	3	6	9
	38	愛媛県	1	2	1	2					2	4	6
	39	高知県			1	2	1	2			2	4	6
九州	40	福岡県	1	2	1	2	1	2	1	2	4	8	12
	41	佐賀県	1	2	1	2	1	2	1	2	4	8	12
	42	長崎県			1	2			1	2	2	4	6
	43	熊本県			1	2					1	2	3
	44	大分県			1	2	1	2			2	4	6
	45	宮崎県			1	2					1	2	3
	46	鹿児島県	1	2	1	2					2	4	6
	47	沖縄県			1	2					1	2	3
合計			26	52	26	52	26	52	25	50	103	206	309

スポーツクライミング競技 組合せ表

種目別組合せ表（競技順）

成年男子																
	10月3日(金)			10月4日(土)										10月5日(日)		
	ボルダー 予選		ボルダー 決勝	リード予選										リード 決勝		
受付開始	7:00		15:20	9:30										7:50		
受付終了	7:30		15:50	10:30										8:20		
選手紹介・ オブザベーション	8:45		16:45	—										9:42		
競技開始	9:00		17:10	11:30										9:50		
組合せ	競技順		競技順	競技順 A						競技順 B						競技順
	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26	栃木県 福岡県 神奈川県 佐賀県 新潟県 茨城県 千葉県 滋賀県 三重県 鳥取県 福井県 東京都 山梨県 青森県 埼玉県 奈良県 静岡県 群馬県 鹿児島県 山口県 愛知県 愛媛県 大阪府 宮城県 岐阜県 北海道	1 2 3 4 5 6 7 8 <													

スポーツクライミング競技 組合せ表

種目別組合せ表（競技順）

成年女子																
	10月3日 (金)		10月4日(土)										10月5日(日)			
	ボルダー 予選		リード予選										ボルダー 決勝		リード 決勝	
受付開始	11:10		9:30										8:50		12:50	
受付終了	11:40		10:30										9:10		13:50	
選手紹介・ オブザベーション	12:55		—										10:35		14:42	
競技開始	13:10		11:30										10:50		14:50	
組合せ	競技順		競技順 A					競技順 B					競技順		競技順	
	1	山口県	1	大阪府	- 1	27	長野県	- 2	1	長野県	- 2	27	大阪府	- 1	1	予選成績により 1〜8位まで
	2	沖縄県	2	奈良県	- 1	28	岩手県	- 2	2	岩手県	- 2	28	奈良県	- 1	2	予選成績により 1〜8位まで
	3	岩手県	3	山口県	- 1	29	福島県	- 2	3	福島県	- 2	29	山口県	- 1	3	
	4	宮崎県	4	愛媛県	- 1	30	愛知県	- 2	4	愛知県	- 2	30	愛媛県	- 1	4	
	5	鳥取県	5	徳島県	- 1	31	東京都	- 2	5	東京都	- 2	31	徳島県	- 1	5	
	6	福島県	6	滋賀県	- 1	32	熊本県	- 2	6	熊本県	- 2	32	滋賀県	- 1	6	
	7	北海道	7	大分県	- 1	33	鹿児島県	- 2	7	鹿児島県	- 2	33	大分県	- 1	7	
	8	滋賀県	8	埼玉県	- 1	34	沖縄県	- 2	8	沖縄県	- 2	34	埼玉県	- 1	8	
	9	千葉県	9	長崎県	- 1	35	北海道	- 2	9	北海道	- 2	35	長崎県	- 1		
	10	長崎県	10	佐賀県	- 1	36	高知県	- 2	10	高知県	- 2	36	佐賀県	- 1		
	11	長野県	11	千葉県	- 1	37	新潟県	- 2	11	新潟県	- 2	37	千葉県	- 1		
	12	高知県	12	鳥取県	- 1	38	宮崎県	- 2	12	宮崎県	- 2	38	鳥取県	- 1		
	13	愛媛県	13	香川県	- 1	39	福岡県	- 2	13	福岡県	- 2	39	香川県	- 1		
	14	熊本県	14	長野県	- 1	40	大阪府	- 2	14	大阪府	- 2	40	長野県	- 1		
	15	奈良県	15	岩手県	- 1	41	奈良県	- 2	15	奈良県	- 2	41	岩手県	- 1		
	16	東京都	16	福島県	- 1	42	山口県	- 2	16	山口県	- 2	42	福島県	- 1		
	17	佐賀県	17	愛知県	- 1	43	愛媛県	- 2	17	愛媛県	- 2	43	愛知県	- 1		
	18	埼玉県	18	東京都	- 1	44	徳島県	- 2	18	徳島県	- 2	44	東京都	- 1		
	19	徳島県	19	熊本県	- 1	45	滋賀県	- 2	19	滋賀県	- 2	45	熊本県	- 1		
	20	大分県	20	鹿児島県	- 1	46	大分県	- 2	20	大分県	- 2	46	鹿児島県	- 1		
	21	福岡県	21	沖縄県	- 1	47	埼玉県	- 2	21	埼玉県	- 2	47	沖縄県	- 1		
	22	鹿児島県	22	北海道	- 1	48	長崎県	- 2	22	長崎県	- 2	48	北海道	- 1		
	23	大阪府	23	高知県	- 1	49	佐賀県	- 2	23	佐賀県	- 2	49	高知県	- 1		
	24	新潟県	24	新潟県	- 1	50	千葉県	- 2	24	千葉県	- 2	50	新潟県	- 1		
	25	香川県	25	宮崎県	- 1	51	鳥取県	- 2	25	鳥取県	- 2	51	宮崎県	- 1		
	26	愛知県	26	福岡県	- 1	52	香川県	- 2	26	香川県	- 2	52	福岡県	- 1		

スポーツクライミング競技 組合せ表

種目別組合せ表（競技順）

少年男子																									
	10月3日(金)												10月4日(土)				10月5日(日)								
	リード予選												ボルダー 予選				リード 決勝		ボルダー 決勝						
受付開始	9:30												11:10				6:50		11:50						
受付終了	10:30												11:40				7:50		12:20						
オブザベーション・選手紹介	—												12:55				8:30		13:35						
競技開始	11:30												13:10				8:50		13:50						
組合せ	競技順 A						競技順 B						競技順				競技順		競技順						
	1	秋田県	- 1	27	長野県	- 2	1	長野県	- 2	27	秋田県	- 1	1	宮城県	1	予選成績により 1～8位まで	1	予選成績により 1～8位まで							
	2	兵庫県	- 1	28	富山県	- 2	2	富山県	- 2	28	兵庫県	- 1	2	石川県	2		2								
	3	石川県	- 1	29	大分県	- 2	3	大分県	- 2	29	石川県	- 1	3	徳島県	3		3								
	4	山形県	- 1	30	青森県	- 2	4	青森県	- 2	30	山形県	- 1	4	長野県	4		4								
	5	新潟県	- 1	31	徳島県	- 2	5	徳島県	- 2	31	新潟県	- 1	5	兵庫県	5		5								
	6	岩手県	- 1	32	佐賀県	- 2	6	佐賀県	- 2	32	岩手県	- 1	6	富山県	6		6								
	7	愛知県	- 1	33	福井県	- 2	7	福井県	- 2	33	愛知県	- 1	7	岩手県	7		7								
	8	東京都	- 1	34	高知県	- 2	8	高知県	- 2	34	東京都	- 1	8	秋田県	8		8								
	9	鳥取県	- 1	35	福岡県	- 2	9	福岡県	- 2	35	鳥取県	- 1	9	滋賀県											
	10	滋賀県	- 1	36	奈良県	- 2	10	奈良県	- 2	36	滋賀県	- 1	10	東京都											
	11	三重県	- 1	37	北海道	- 2	11	北海道	- 2	37	三重県	- 1	11	北海道											
	12	神奈川県	- 1	38	山口県	- 2	12	山口県	- 2	38	神奈川県	- 1	12	山口県											
	13	福島県	- 1	39	宮城県	- 2	13	宮城県	- 2	39	福島県	- 1	13	大分県											
	14	長野県	- 1	40	秋田県	- 2	14	秋田県	- 2	40	長野県	- 1	14	青森県											
	15	富山県	- 1	41	兵庫県	- 2	15	兵庫県	- 2	41	富山県	- 1	15	三重県											
	16	大分県	- 1	42	石川県	- 2	16	石川県	- 2	42	大分県	- 1	16	愛知県											
	17	青森県	- 1	43	山形県	- 2	17	山形県	- 2	43	青森県	- 1	17	山形県											
	18	徳島県	- 1	44	新潟県	- 2	18	新潟県	- 2	44	徳島県	- 1	18	福岡県											
	19	佐賀県	- 1	45	岩手県	- 2	19	岩手県	- 2	45	佐賀県	- 1	19	福島県											
	20	福井県	- 1	46	愛知県	- 2	20	愛知県	- 2	46	福井県	- 1	20	高知県											
	21	高知県	- 1	47	東京都	- 2	21	東京都	- 2	47	高知県	- 1	21	佐賀県											
	22	福岡県	- 1	48	鳥取県	- 2	22	鳥取県	- 2	48	福岡県	- 1	22	奈良県											
	23	奈良県	- 1	49	滋賀県	- 2	23	滋賀県	- 2	49	奈良県	- 1	23	新潟県											
	24	北海道	- 1	50	三重県	- 2	24	三重県	- 2	50	北海道	- 1	24	神奈川県											
	25	山口県	- 1	51	神奈川県	- 2	25	神奈川県	- 2	51	山口県	- 1	25	鳥取県											
	26	宮城県	- 1	52	福島県	- 2	26	福島県	- 2	52	宮城県	- 1	26	福井県											

スポーツクライミング競技 組合せ表

種目別組合せ表（競技順）

少年女子																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	10月3日(金)										10月4日(土)			10月5日(日)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	リード予選										ボルダー 予選	ボルダー 決勝	ボルダー 決勝																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
受付開始	9:30										7:00	15:10	13:50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
受付終了	10:30										7:30	15:40	14:20																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
オブザベーション・選手紹介	—										8:45	16:55	15:42																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
競技開始	11:30										9:00	17:10	15:50																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
組合せ	競技順 A					競技順 B					競技順		競技順		競技順																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	1 佐賀県 - 1	27 長野県 - 2	1 長野県 - 2	27 佐賀県 - 1	1 徳島県	1 徳島県	2 静岡県 - 1	2 静岡県 - 1	2 大阪府	2 大阪府	2 岡山県	3 岡山県	3 岡山県	3 岡山県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県	4 福井県

参加選手・監督一覧表

【成年男子】

◎印・・・監督

都道府県名 県番号	氏 名	勤務先・学校名
1 北海道	◎ 山納 秀俊 1 坂本 大河 2 竹内 悠真	北海道室蘭栄高等学校 (教) 北海道山岳・スポーツクラ イミング連盟 北海道警察
2 青森県	◎ 寺沢 寿朗 1 松沢 修斗 2 浦崎 宏也	ストラグル 青森県山岳連盟 ストラグル
4 宮城県	◎ 竹田 知広 1 佐々木 美怜 2 竹田 創	東北大学 東北文化学園大学 有限会社フロンティアスピ リッツ
8 茨城県	◎ 広畠 裕士 1 田中 慧樹 2 大金 瑞生	ヤマト科学株式会社 早稲田大学 流通経済大学
9 栃木県	◎ 藤沼 秀行 1 川又 玲瑛 2 関口 準太	(一社)栃木県山岳・スポー ツクライミング連盟 日本大学 日本大学
10 群馬県	◎ 滝口 諄人 1 星 優輝 2 中村 怜旺矢	群馬県立西邑楽高等学校 (教) GNホールディングス株式会 社 立教大学
11 埼玉県	◎ 池田 俊吾 1 百合クサ 碧皇 2 猪鼻 碧人	株式会社 Base Camp 日新火災海上保険株式会社 武蔵大学
12 千葉県	◎ 近藤 哲史 1 村下 善乙 2 石見 友一	千葉県立生浜高等学校 (教) 法政大学 東海大学
13 東京都	◎ 大高 伽弥 1 鷹見 真洋 2 上村 悠樹	株式会社Base Camp 日本大学 日本大学
14 神奈川県	◎ 大谷 拓海 1 角田 暁 2 大塩 航生	㈱ベネッセコーポレーショ ン 東海大学 東海大学
15 山梨県	◎ 樽林 秀倫 1 小林 信哉 2 渡邊 雄太	ファナック株式会社 山梨県山岳連盟 ファナック株式会社
16 新潟県	◎ 田中 勉 1 田中 修太 2 渡辺 颯海	新潟県山岳協会 ディーボルダリング立川 新潟大学
20 福井県	◎ 佐伯 和真 1 檜崎 明智 2 天笠 颯太	日栄商事㈱福井支店 福井県山岳連盟 東洋染工株式会社

都道府県名 県番号	氏 名	勤務先・学校名
21 静岡県	◎ 伊藤 裕貴 1 藤井 快 2 鈴木 音生	CRAGクライミングジム 無所属 静岡県立大学
22 愛知県	◎ 伊藤 孝雄 1 佐野 大輝 2 今井 遙音	愛知県山岳・スポーツクラ イミング連盟 Dボル・大器グループ 至学館大学
23 三重県	◎ 下總 彰仁 1 渡部 桂太 2 杉本 侑翼	CLIMBING SCHOOL HACHUWALL 三重県山岳・スポーツクラ イミング連盟 近畿大学工業高等専門学校
24 岐阜県	◎ 島津 雅一 1 森本 治誉 2 竹中 翔	各務原市役所 クライミングジム&コン ディショニングAIDPIT 岐阜県山岳連盟
25 滋賀県	◎ 土谷 祐輝 1 亀山 凌平 2 橋山 純乃介	京栄ニテュ株式会社 公益財団法人滋賀県スポー ツ協会 大原簿記ビジネス公務員専 門学校京都校
27 大阪府	◎ 山田 航 1 藤脇 祐二 2 辻本 匠	ヤマテック・クライミング GRUX大阪 阪南大学
29 奈良県	◎ 岡本 季大 1 吉田 智音 2 抜井 亮瑛	奈良県山岳連盟 摂南大学 摂南大学
31 鳥取県	◎ 桑本 洋志 1 高田 知堯 2 河上 紘輝	株式会社JA中央サービス琴 浦自動車センター 公益財団法人鳥取県スポー ツ協会 公益財団法人鳥取県スポー ツ協会
35 山口県	◎ 鹿野 慶行 1 石津 元崇 2 村田 昊輝	山口県山岳・スポーツクラ イミング連盟 周南公立大学 福岡市消防局
38 愛媛県	◎ 青木 亮二 1 清水 裕登 2 片岡 未来	アスリートサポートジャパ ン 愛媛県競技力向上対策本部 摂南大学
40 福岡県	◎ 江上 泰浩 1 緒方 良行 2 緒方 万佐也	(株)タカギ ㈱ホリプロ (公財)福岡県スポーツ協 会
41 佐賀県	◎ 平川 直徳 1 樋口 純裕 2 通谷 律	唐津郵便局かんぽサービス 部 クライミングジム 「PUMP2」 佐賀県山岳・スポーツクラ イミング連盟
46 鹿児島県	◎ 江口 智 1 土肥 圭太 2 川畑 イサム	鹿児島県立出水高等学校 (教) 鹿児島県山岳・スポーツク ライミング連盟 鹿児島県山岳・スポーツク ライミング連盟

参加選手・監督一覧表

【成年女子】

◎印・・・監督

都道府県名 県番号	氏 名	勤務先・学校名
1 北海道	◎ 高野 綾子 1 菊地 小百合 2 鈴木 花歩	HOMIE 北海道山岳・スポーツクラ イミング連盟 北海道山岳・スポーツクラ イミング連盟
3 岩手県	◎ 長谷川 健太 1 三角 唯香 2 中村 暖	岩手県予防医学協会 岩手県山岳・スポーツクラ イミング協会 岩手県立大学
7 福島県	◎ 國分 一樹 1 滝口 萌 2 氏家 沙耶香	MOVEMENT Climbing Space 株式会社サンキュー 公益財団法人星総合病院
11 埼玉県	◎ 川端 久美子 1 小池 はな 2 大澤 莓花	株式会社鷺宮製作所 日本大学 戸田中央看護専門学校
12 千葉県	◎ 阿部 雅史 1 久米 乃ノ華 2 竹内□ 亜衣□	千葉県立幕張総合高等学校 (教) TOKIOインカラミ 筑波大学
13 東京都	◎ 中村 真緒 1 平野 夏海 2 青柳 未愛	日新火災海上保険株式会社 Top Out Human Capital株 式会社 日本大学
16 新潟県	◎ 栗田 陽輔 1 栗田 湖有 2 小林 夏寧	有限会社広和建設 新潟県山岳協会 新潟日建工科専門学校
17 長野県	◎ 橋詰 正興 1 三森 里子 2 中嶋 諒	有) 鳥喜代 エッジ&ソファ-伊那クラ イムワンダーランド 神奈川大学
22 愛知県	◎ 有川 紗菜 1 倉 菜々子 2 高尾 知那	至学館大学 新東工業株式会社 中京大学
25 滋賀県	◎ 坪野 明日香 1 石井 未来 2 張替 夢乃	一般財団法人近畿健康管理 センター 公益財団法人滋賀県スポー ツ協会 公益財団法人滋賀県スポー ツ協会
27 大阪府	◎ 堀 智忠 1 中川 瑠 2 小山 芹菜	株式会社中野自動車 日本大学 関西ビューティプロ専門学 校
29 奈良県	◎ 抜井 英嗣 1 小倉 紗奈 2 抜井 美緒	太洋エンジニアリング株式 会社 同志社大学 摂南大学
31 鳥取県	◎ 福田 宗次郎 1 高田 こころ 2 多月 萌々菜	自営業 キャンノンITソリューション ズ株式会社 鳥取環境大学

都道府県名 県番号	氏 名	勤務先・学校名
35 山口県	◎ 山縣 茜 1 大田 理姿 2 吉田 清華	山口県立農業大学校 (職) 山口県山岳・スポーツクラ イミング連盟 山口市消防本部
36 香川県	◎ 西尾 さとみ 1 長尾 奈緒子 2 金久 琴乃	(株) クリエ・ロジプラス 有限会社タマハエ芸 (株) パブリック
37 徳島県	◎ 小濱 愛 1 増田 心瑚 2 岩橋 美奈	徳島県山岳連盟 阿南高等専門学校 徳島大学
38 愛媛県	◎ 麻島 大悟 1 谷井 菜月 2 相原 麻菜美	株式会社フジワラコーポ レーション 愛媛県競技力対策本部 聖カタリナ大学
39 高知県	◎ 乃一 広志 1 前多 由美子 2 高橋 リサ	高知県山岳・スポーツクラ イミング連盟 高知県山岳・スポーツクラ イミング連盟 高知県山岳・スポーツクラ イミング連盟
40 福岡県	◎ 佐藤 壽志 1 田島 瑞歩 2 秋貞 ひかり	日之出水道機器(株) 久留米大学 (株) ワールドツール
41 佐賀県	◎ 陣内 健太 1 大河内 芹香 2 樋口 結花	医療法人ひらまつ病院 Team SAGA SPORT PYRAMID 医療法人ひらまつ病院
42 長崎県	◎ 竹田 昭子 1 古賀 日和 2 安達 晴香	(公財) 長崎県健康事業団 長崎県立大学 大村市立中央小学校 (教)
43 熊本県	◎ 山下 昌実 1 山内 つくし 2 大田 奈緒子	熊本県山岳・スポーツクラ イミング連盟 熊本学園大学 くまもと成城病院
44 大分県	◎ 田北 篤史 1 森本 日菜 2 別府 瑚彩	大分県立新生支援学校 (教) 大分県山岳連盟 名古屋市立大学
45 宮崎県	◎ 兼城 尚子 1 瀧砂 想叶 2 川西 智子	宮崎県スポーツクライミン グ協会 国立都城工業高等専門学校 宮崎県スポーツクライミン グ協会
46 鹿児島県	◎ 沼田 洋輔 1 狩集 紫乃 2 久保 志穂美	IKIジャパン株式会社 テクノ冷熱(株) (株) 型枠久保組
47 沖縄県	◎ 竹下 頼道 1 松田 喜々 2 瀧田 楓	沖縄県山岳・スポーツクラ イミング連盟 沖縄県山岳・スポーツクラ イミング連盟 沖縄県山岳・スポーツクラ イミング連盟

参加選手・監督一覧表

【少年男子】

◎印・・・監督

都道府県名 県番号	氏 名	勤務先・学校名
1 北海道	◎ 國谷 斗馬	(株)好日山荘
	1 荒川 翔哉	北海道札幌白石高等学校
	2 下山 士和	札幌市立北野台中学校
2 青森県	◎ 長畑 慶春	ストラグル
	1 濱谷 綾	青森県立弘前高等学校
	2 川守田 莉久	八戸工業大学第一高等学校
3 岩手県	◎ 舘岡 瑛	岩手県庁
	1 倉本 心温	岩手高等学校
	2 本堂 孔介	岩手高等学校
4 宮城県	◎ 大友 理沙	コスモ警備株式会社
	1 中村 仁紀	宮城第一高等学校
	2 江原 正浩	宮城広瀬高等学校
5 秋田県	◎ 鈴木 大	秋田県山岳・スポーツクラ イミング連盟
	1 畠山 奏大	秋田県立大曲農業高等学校
	2 白川 泰士	秋田県立大館鳳鳴高等学校
6 山形県	◎ 栗田 秀信	陸上自衛隊第20普通科連隊
	1 林 孝太朗	山形県立山形工業高等学校
	2 栗田 瑛真	東北文教大学山形城北高等 学校
7 福島県	◎ 佐々木 香	Diverse Rock Climbing
	1 佐々木 玲偉	福島成蹊高等学校
	2 佐々木 泰地	福島県立福島明成高等学校
13 東京都	◎ 渋谷 愛	東京都山岳連盟
	1 笹原 蓉翠	東京都立篠崎高等学校
	2 神原 藍琉	専修大学附属高等学校
14 神奈川県	◎ 高梨 護	榊エスピージーフコク
	1 濱田 琉誠	県立鎌倉高等学校
	2 仲田 和樹	藤沢市立大清水中学校
16 新潟県	◎ 大月 英理香	株式会社小嶋屋総本店
	1 伊藤 英視	新潟北高校
	2 島田 珀来	上越教育大学附属中学校
17 長野県	◎ 川嶋 一暢	大町山の会
	1 鎭木 大河	佐久市立浅間中学校
	2 佐藤 陽輝	松本市立梓川中学校
18 富山県	◎ 嶋村 透	日本郵便株式会社
	1 藤本 常太郎	富山県立雄峰高等学校
	2 西川 賀久	高岡向陵高等学校
19 石川県	◎ 山本 俊和	ニッコー株式会社
	1 梨野 琥晴	星稜高等学校
	2 嵐 海琉	石川県立工業高等学校

都道府県名 県番号	氏 名	勤務先・学校名
20 福井県	◎ 花村 岳志	信越マグネット
	1 八田 泰成	啓新高等学校
	2 古川 大智	福井県立武生高等学校
22 愛知県	◎ 大山 史洋	(株)Nikkan 額田ゴルフ倶 楽部
	1 三宅 創樹	愛知県立天白高等学校
	2 中田 岳	知多市立八幡中学校
23 三重県	◎ 濱松 正行	名張市立病院
	1 小山 楚嵐	三重県立上野高等学校
	2 齋木 猛斗	四日市市立中部中学校
25 滋賀県	◎ 喜多 織人	KO-WALL
	1 林 駿真	滋賀県立瀬田工業高等学校
	2 山本 悠仁	滋賀県立瀬田工業高等学校
28 兵庫県	◎ 藏敷 竜治	兵庫県山岳連盟
	1 水谷 生	神戸山手グローバル高等学 校
	2 坪井 大和	たつの市立御津中学校
29 奈良県	◎ 奥畑 勝康	キーボルダリング
	1 田淵 幹規	上宮高等学校
	2 奥畑 成	同志社国際中学校
31 鳥取県	◎ 瀬戸 啓太	鳥取中部ふるさと広域連合 消防局
	1 藤田 楓	鳥取城北高等学校
	2 遠藤 笙源	鳥取県立米子南高等学校
35 山口県	◎ 仲間 勇貴	富士商株式会社
	1 上田 悠太	下関国際高等学校
	2 長尾 一樹	山口市立小郡中学校
37 徳島県	◎ 大北 正	徳島県山岳連盟
	1 増田 凜世	阿南高等専門学校
	2 中山 勇希	徳島県山岳連盟
39 高知県	◎ 和田 教雅	高知県山岳・スポーツクラ イミング連盟
	1 角 泰知	高知県立高知国際高等学校
	2 大原 快斗	高知県立高知北高等学校
40 福岡県	◎ 富久 勝司	(株)ワタケン
	1 竹下 慎太郎	福岡県立筑紫中央高等学校
	2 怡土 諒祐	筑紫野市立二日市中学校
41 佐賀県	◎ 通谷 明德	株式会社名村造船所
	1 通谷 結太	佐賀県立多久高等学校
	2 河端 航大	佐賀県立多久高等学校
44 大分県	◎ 森 桂子	大分県山岳連盟
	1 原 丈琉	日出町立日出中学校
	2 森 葵	大分県立大分工業高等学校

参加選手・監督一覧表

【少年女子】

◎印・・・監督

都道府県名 県番号	氏 名	勤務先・学校名
1 北海道	◎ 酒井 美代子 1 酒井 雪羽 2 村上 和奏	北海道山岳・スポーツクラ イミング連盟 北海道小樽桜陽高等学校 北斗市立浜分中学校
3 岩手県	◎ 昆 脩太 1 高橋 咲来 2 稲葉 美悠	岩手県立県北青少年の家 紫波町立紫波第三中学校 盛岡市立仙北中学校
4 宮城県	◎ 斉藤 洋平 1 菱沼 佳恵 2 古賀 千紬	ノバリアクライミングジム 仙台市立東華中学校 仙台大学附属明成高等学校
9 栃木県	◎ 勅使河原 暁 1 齋藤 紗里依 2 齋藤 ちひろ	栃オートニックジャパン 作新学院高等学校 栃木県立宇都宮白楊高等学 校
12 千葉県	◎ 西田 朱李 1 村杉 汐里 2 的場 朱杜	(一社)千葉県山岳・スポー ツクライミング協会 千葉県立幕張総合高等学校 千葉県立国府台高等学校
13 東京都	◎ 美谷島 ももか 1 山崎 彩葉 2 柿崎 咲羽	日本大学 成立学園高等学校 明法高等学校
17 長野県	◎ 橋本 今史 1 徳嵩 悠乃 2 山田 泉都	ウエルシア薬局株式会社 東京都市大学塩尻高等学校 長野県松本美須ヶ丘高等 学校
20 福井県	◎ 北市 麻希 1 木下 芽依 2 前田 小春	㈱大同ゼネラルサービス 北陸高等学校 橿中学校
21 静岡県	◎ 岩田 幸裕 1 狩野 凪 2 堀内 優里	浜松学芸高等学校（教） 浜松学芸高等学校 おおぞら高等学院
23 三重県	◎ 水谷 清彦 1 山 真奈実 2 西井 七海	株式会社ADDICT 三重県山岳・スポーツクラ イミング連盟 伊勢市立二見中学校
25 滋賀県	◎ 橋山 武志 1 稲田 和華 2 村田 柚	ブリヂストンプラントエン 지니어リング株式会社 滋賀県立草津東高等学校 滋賀県立彦根翔西館高等学 校
26 京都府	◎ 清水 雅章 1 西田 和桜 2 村上 和香	ローム株式会社 京都つくば開成高等学校 京都精華学園中学校
27 大阪府	◎ 中貝 次郎 1 小田 菜摘 2 金木 そら	ナカガイクライミング株式 会社 大阪府立東百舌鳥高等学校 大阪府立高槻北高等学校

都道府県名 県番号	氏 名	勤務先・学校名
28 兵庫県	◎ 東西 裕佳理 1 玉水 希 2 為則 星凜	神戸市立葺合高等学校（教） N高等学校 姫路市立飾磨西中学校
29 奈良県	◎ 秋山 幸史 1 秋山 明日葉 2 上垣 菜々佳	奈良県山岳連盟 橿原市立橿原中学校 奈良大学附属高等学校
30 和歌山県	◎ 大園 敬秀 1 井口 愛心里 2 立花 名津果	日本製鉄 和歌山製鉄所 和歌山県立新宮高等学校 海南市立第三中学校
31 鳥取県	◎ 西田 海斗 1 福光 蒼里 2 宮本 和奏	鳥取中部ふるさと広域連合 琴浦消防署 鳥取県立鳥取中央英高等 学校 南部町立法勝寺中学校
32 島根県	◎ 落合 浩司 1 久屋 陽紗菜 2 小村 周	島根イーグル株式会社 島根県立大社高等学校 松江市立八雲中学校
33 岡山県	◎ 大杉 忠則 1 中谷 葵音 2 赤坂 もも	倉敷芸術科学大学（教） 岡山県美作高等学校 津山工業高等専門学校
34 広島県	◎ 正田 信一 1 有村 優佳 2 三宅 果乃	Switch climbing gym 広島国際学院高等学校 広島市立江波中学校
35 山口県	◎ 岩本 真弓 1 浜崎 恋羽 2 橋尾 芽依	山口県山岳・スポーツクラ イミング連盟 山口県桜ヶ丘高等学校 聖光高等学校
37 徳島県	◎ 日高 一輝 1 西川 美愛 2 忠津 実莉	徳島県山岳連盟 板野高校 城ノ内中等教育学校
40 福岡県	◎ 白水 明美 1 柳井 香凜 2 金生 心春	森のぼかぼか保育園 春日市立春日野中学校 福岡市立和白丘中学校
41 佐賀県	◎ 楠田 淳史 1 梶 絢香 2 中川内 心	佐賀県山岳・スポーツクラ イミング連盟 佐賀県立多久高等学校 武雄市立山内中学校
42 長崎県	◎ 安達 淳子 1 長崎 恋羽 2 西島 杏美	長崎県立諫早特別支援学校 （教） 長崎県立長崎北高等学校 長崎大学教育学部附属中学 校

総合成績決定方法と手順

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その多い都道府県に第 1 位から 8 位までを決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

（１）競技得点

各種目とも、1 位 24 点、2 位 21 点、3 位 18 点、4 位 15 点、5 位 12 点、6 位 9 点、7 位 6 点、8 位 3 点の競技得点を与える。ただし、同点の場合は、その順位を共有し次の順位を欠位とする。なお、得点は次の順位のものを加え、当該都道府県で等分する。

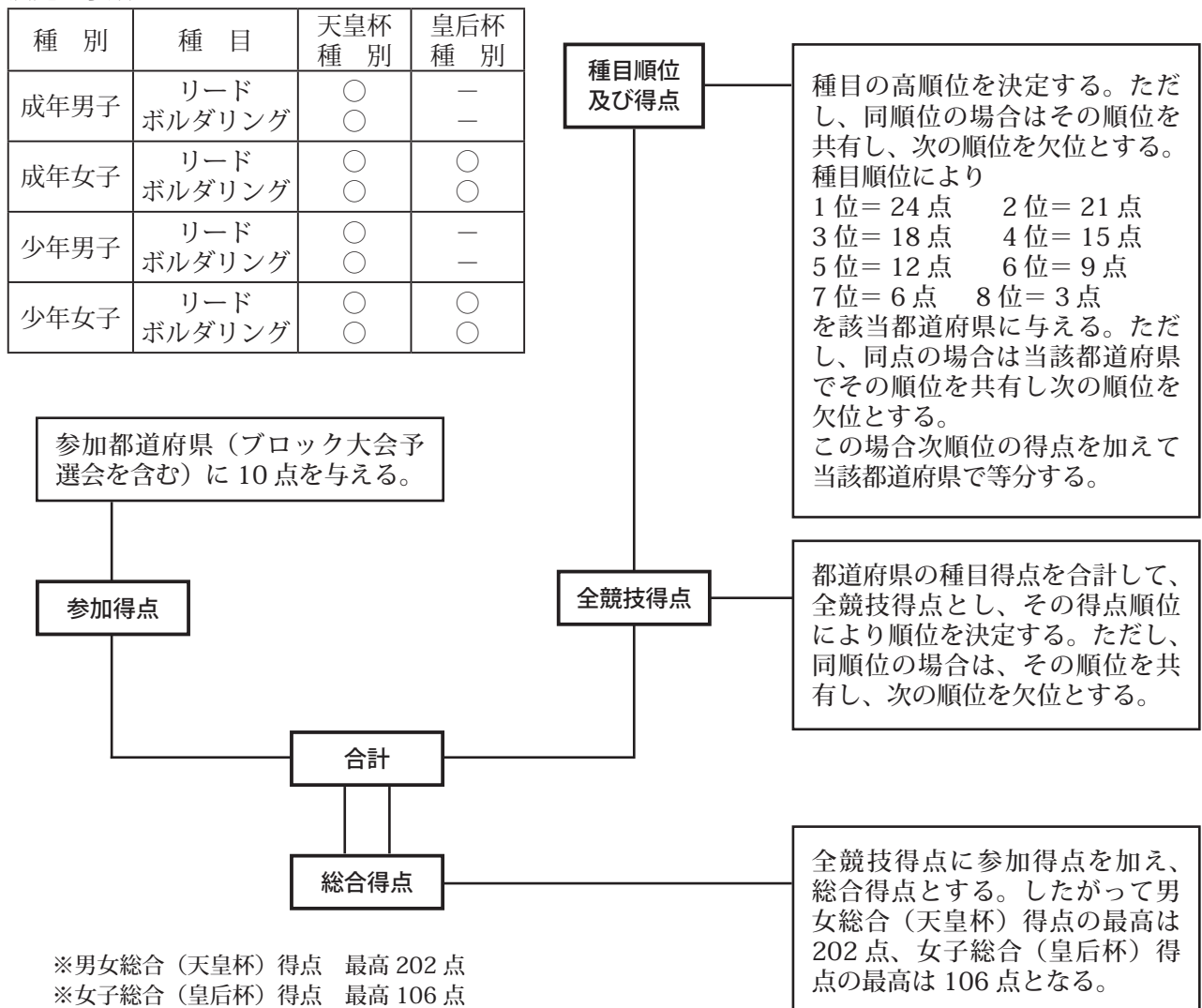
（２）参加得点

参加得点は 10 点とし、大会（ブロック大会を含む。）に参加した都道府県に与える。

ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

詳細は、JSPO が定める「大会参加得点の考え方について」（令和 5 年 4 月 1 日改正）のとおり。

決定の手順



種目得点表

【成年男子】

区 分 都道府県		リード			ボルダー		
		得点	順位	競技得点	得点	順位	競技得点
1	北海道						
2	青森県						
3	岩手県						
4	宮城県						
5	秋田県						
6	山形県						
7	福島県						
8	茨城県						
9	栃木県						
10	群馬県						
11	埼玉県						
12	千葉県						
13	東京都						
14	神奈川県						
15	山梨県						
16	新潟県						
17	長野県						
18	富山県						
19	石川県						
20	福井県						
21	静岡県						
22	愛知県						
23	三重県						
24	岐阜県						
25	滋賀県						
26	京都府						
27	大阪府						
28	兵庫県						
29	奈良県						
30	和歌山県						
31	鳥取県						
32	島根県						
33	岡山県						
34	広島県						
35	山口県						
36	香川県						
37	徳島県						
38	愛媛県						
39	高知県						
40	福岡県						
41	佐賀県						
42	長崎県						
43	熊本県						
44	大分県						
45	宮崎県						
46	鹿児島県						
47	沖縄県						

【成年女子】

区 分 都道府県		リード			ボルダー		
		得点	順位	競技得点	得点	順位	競技得点
1	北海道						
2	青森県						
3	岩手県						
4	宮城県						
5	秋田県						
6	山形県						
7	福島県						
8	茨城県						
9	栃木県						
10	群馬県						
11	埼玉県						
12	千葉県						
13	東京都						
14	神奈川県						
15	山梨県						
16	新潟県						
17	長野県						
18	富山県						
19	石川県						
20	福井県						
21	静岡県						
22	愛知県						
23	三重県						
24	岐阜県						
25	滋賀県						
26	京都府						
27	大阪府						
28	兵庫県						
29	奈良県						
30	和歌山県						
31	鳥取県						
32	島根県						
33	岡山県						
34	広島県						
35	山口県						
36	香川県						
37	徳島県						
38	愛媛県						
39	高知県						
40	福岡県						
41	佐賀県						
42	長崎県						
43	熊本県						
44	大分県						
45	宮崎県						
46	鹿児島県						
47	沖縄県						

種目得点表

【少年男子】

区 分 都道府県		リード			ボルダー		
		得点	順位	競技得点	得点	順位	競技得点
1	北海道						
2	青森県						
3	岩手県						
4	宮城県						
5	秋田県						
6	山形県						
7	福島県						
8	茨城県						
9	栃木県						
10	群馬県						
11	埼玉県						
12	千葉県						
13	東京都						
14	神奈川県						
15	山梨県						
16	新潟県						
17	長野県						
18	富山県						
19	石川県						
20	福井県						
21	静岡県						
22	愛知県						
23	三重県						
24	岐阜県						
25	滋賀県						
26	京都府						
27	大阪府						
28	兵庫県						
29	奈良県						
30	和歌山県						
31	鳥取県						
32	島根県						
33	岡山県						
34	広島県						
35	山口県						
36	香川県						
37	徳島県						
38	愛媛県						
39	高知県						
40	福岡県						
41	佐賀県						
42	長崎県						
43	熊本県						
44	大分県						
45	宮崎県						
46	鹿児島県						
47	沖縄県						

【少年女子】

区 分 都道府県		リード			ボルダー		
		得点	順位	競技得点	得点	順位	競技得点
1	北海道						
2	青森県						
3	岩手県						
4	宮城県						
5	秋田県						
6	山形県						
7	福島県						
8	茨城県						
9	栃木県						
10	群馬県						
11	埼玉県						
12	千葉県						
13	東京都						
14	神奈川県						
15	山梨県						
16	新潟県						
17	長野県						
18	富山県						
19	石川県						
20	福井県						
21	静岡県						
22	愛知県						
23	三重県						
24	岐阜県						
25	滋賀県						
26	京都府						
27	大阪府						
28	兵庫県						
29	奈良県						
30	和歌山県						
31	鳥取県						
32	島根県						
33	岡山県						
34	広島県						
35	山口県						
36	香川県						
37	徳島県						
38	愛媛県						
39	高知県						
40	福岡県						
41	佐賀県						
42	長崎県						
43	熊本県						
44	大分県						
45	宮崎県						
46	鹿児島県						
47	沖縄県						

綜合成績一覽表

区分 都道府県		成年男子		成年女子		少年男子		少年女子		競技得点合計	男女総合成績 (天皇杯得点)				女子総合成績 (皇后杯得点)			
		競技得点		競技得点		競技得点		競技得点			算出基礎		順位	算出基礎		順位		
		リード	ボルダー	リード	ボルダー	リード	ボルダー	リード	ボルダー		競技得点	参加得点		合計	競技得点		参加得点	合計
1	北海道											10				10		
2	青森県											10				10		
3	岩手県											10				10		
4	宮城県											10				10		
5	秋田県											10				10		
6	山形県											10				10		
7	福島県											10				10		
8	茨城県											10				10		
9	栃木県											10				10		
10	群馬県											10				10		
11	埼玉県											10				10		
12	千葉県											10				10		
13	東京都											10				10		
14	神奈川県											10				10		
15	山梨県											10				10		
16	新潟県											10				10		
17	長野県											10				10		
18	富山県											10				10		
19	石川県											10				10		
20	福井県											10				10		
21	静岡県											10				10		
22	愛知県											10				10		
23	三重県											10				10		
24	岐阜県											10				10		
25	滋賀県											10				10		
26	京都府											10				10		
27	大阪府											10				10		
28	兵庫県											10				10		
29	奈良県											10				10		
30	和歌山県											10				10		
31	鳥取県											10				10		
32	島根県											10				10		
33	岡山県											10				10		
34	広島県											10				10		
35	山口県											10				10		
36	香川県											10				10		
37	徳島県											10				10		
38	愛媛県											10				10		
39	高知県											10				10		
40	福岡県											10				10		
41	佐賀県											10				10		
42	長崎県											10				10		
43	熊本県											10				10		
44	大分県											10				10		
45	宮崎県											10				10		
46	鹿児島県											10				10		
47	沖縄県											10				10		

過去の成績一覧表（天皇杯・皇后杯順位）

開催県	順位	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位	7 位	8 位
	区分								
第 5 4 回（熊本県）	天皇杯	熊本県	広島県	山口県	長崎県	京都府	福島県	三重県	岩手県
	皇后杯	熊本県	京都府	山口県	三重県	福島県 広島県	・ ・ ・ ・	宮城県 長崎県	・ ・ ・ ・
第 5 5 回（富山県）	天皇杯	富山県	京都府	広島県	山口県	岩手県	静岡県	神奈川県	福島県
	皇后杯	富山県	京都府	広島県	山口県	東京都	福島県	大阪府 長崎県	・ ・ ・ ・
第 5 6 回（宮城県）	天皇杯	宮城県	福島県	京都府	神奈川県	山口県	長崎県	岩手県 広島県	・ ・ ・ ・
	皇后杯	宮城県	京都府	福島県	広島県	長崎県	神奈川県 富山県	・ ・ ・ ・	山口県
第 5 7 回（高知県）	天皇杯	山口県	静岡県	京都府	岩手県	神奈川県	千葉県 東京都 高知県	・ ・ ・ ・	・ ・ ・ ・
	皇后杯	京都府	東京都 高知県	・ ・ ・ ・	山口県	千葉県	神奈川県 広島県	・ ・ ・ ・	山形県 香川県
第 5 8 回（静岡県）	天皇杯	静岡県	千葉県 京都府	・ ・ ・ ・	鳥取県	熊本県	新潟県 大阪府	・ ・ ・ ・	神奈川県 山口県 長崎県
	皇后杯	静岡県	京都府	熊本県	鳥取県	長崎県	茨城県 千葉県 岡山県 山口県	・ ・ ・ ・	・ ・ ・ ・
第 5 9 回（埼玉県）	天皇杯	埼玉県	長崎県	千葉県	神奈川県	京都府 鳥取県	・ ・ ・ ・	北海道	茨城県 山口県
	皇后杯	埼玉県	京都府	長崎県	千葉県	鳥取県 山口県	・ ・ ・ ・	北海道 神奈川県	・ ・ ・ ・
第 6 0 回（岡山県）	天皇杯	岡山県	千葉県	京都府	長崎県	宮城県	鳥取県	熊本県	愛知県 山口県
	皇后杯	京都府	岡山県	千葉県	長崎県	鳥取県 山口県	・ ・ ・ ・	熊本県	兵庫県
第 6 1 回（兵庫県）	天皇杯	兵庫県	千葉県	秋田県	京都府	宮城県	神奈川県	高知県 長崎県	・ ・ ・ ・
	皇后杯	千葉県 兵庫県 高知県	・ ・ ・ ・	・ ・ ・ ・	秋田県 熊本県	・ ・ ・ ・	宮城県 長崎県	・ ・ ・ ・	北海道 鳥取県
第 6 2 回（秋田県）	天皇杯	宮城県 秋田県	・ ・ ・ ・	長崎県	鳥取県	山口県	千葉県 静岡県	・ ・ ・ ・	神奈川県
	皇后杯	山口県 長崎県	・ ・ ・ ・	宮城県 秋田県	・ ・ ・ ・	静岡県	千葉県 鳥取県 熊本県	・ ・ ・ ・	・ ・ ・ ・
第 6 3 回（大分県）	天皇杯	宮城県	千葉県	北海道	山口県	神奈川県	佐賀県	茨城県	愛知県
	皇后杯	茨城県	山口県	富山県	北海道	宮城県	愛知県	埼玉県	大分県
第 6 4 回（新潟県）	天皇杯	千葉県	宮城県	茨城県	山口県	神奈川県	大阪府	栃木県	北海道 長野県
	皇后杯	茨城県	山口県	千葉県	宮城県	大阪府	山梨県	神奈川県	静岡県
第 6 5 回（千葉県）	天皇杯	千葉県	宮城県	山口県	北海道	神奈川県	山梨県	埼玉県	栃木県 岡山県
	皇后杯	千葉県	山口県	宮城県	茨城県 大阪府	・ ・ ・ ・	埼玉県 神奈川県	・ ・ ・ ・	北海道 岩手県 山梨県 兵庫県
第 6 6 回（山口県）	天皇杯	千葉県	山口県	長崎県	岐阜県	北海道 兵庫県	・ ・ ・ ・	茨城県 東京都 岡山県 広島県	・ ・ ・ ・
	皇后杯	山口県	千葉県	岐阜県	兵庫県	長崎県	東京都	北海道 福岡県	・ ・ ・ ・

順位		1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位	7 位	8 位
開催 県	区分								
第 6 7 回（岐阜県）	天皇杯	千葉県	北海道	山口県	埼玉県	岐阜県	栃木県 長崎県	・ ・ ・ ・	長野県
	皇后杯	千葉県	北海道	茨城県 埼玉県 岐阜県	・ ・ ・ ・	・ ・ ・ ・	兵庫県 山口県	・ ・ ・ ・	栃木県
第 6 8 回（東京都）	天皇杯	埼玉県 東京都	・ ・ ・ ・	千葉県	山口県	北海道	長崎県	長野県 三重県	・ ・ ・ ・
	皇后杯	東京都	山口県	北海道 三重県	・ ・ ・ ・	埼玉県	千葉県	栃木県	山梨県
第 6 9 回（長崎県）	天皇杯	千葉県	三重県	岐阜県	山口県	北海道 大阪府	・ ・ ・ ・	埼玉県 長野県 長崎県	・ ・ ・ ・
	皇后杯	千葉県	長崎県 三重県	・ ・ ・ ・	宮城県 東京都	・ ・ ・ ・	山口県	山梨県 岐阜県	・ ・ ・ ・
第 7 0 回 (和歌山県)	天皇杯	埼玉県	山口県	千葉県	長崎県	北海道	大阪府	栃木県	福岡県 佐賀県
	皇后杯	長崎県	埼玉県	愛知県	山口県	東京都	千葉県 静岡県 鳥取県	・ ・ ・ ・	・ ・ ・ ・
第 7 1 回 (岩手県)	天皇杯	埼玉県	茨城県	長崎県	千葉県	大阪府	岩手県 鳥取県	・ ・ ・ ・	東京都
	皇后杯	長崎県	埼玉県	茨城県	鳥取県	山口県	東京都	宮城県 千葉県 大阪府	・ ・ ・ ・
第 7 2 回 (愛媛県)	天皇杯	埼玉県	大阪府	東京都	福岡県	福井県 愛知県	・ ・ ・ ・	岩手県 栃木県	・ ・ ・ ・
	皇后杯	東京都	福井県	岩手県	山口県	大阪府	北海道 愛知県	・ ・ ・ ・	三重県 長崎県
第 7 3 回 (福井県)	天皇杯	茨城県	埼玉県	福井県	東京都	神奈川県	大阪府	栃木県 愛知県	・ ・ ・ ・
	皇后杯	茨城県	東京都	福井県	大阪府	愛知県 三重県 長崎県	・ ・ ・ ・	・ ・ ・ ・	神奈川県
第 7 4 回 (茨城県)	天皇杯	茨城県	埼玉県	愛知県	東京都 岐阜県	・ ・ ・ ・	大阪府	北海道	福井県
	皇后杯	茨城県	東京都 愛知県	・ ・ ・ ・	大阪府	福島県	埼玉県	山口県	福井県 長崎県
第 7 5 回 (鹿児島県)	天皇杯	延期							
第 7 6 回 (三重県)	天皇杯	中止							
第 7 7 回（栃木県）	天皇杯	千葉県	東京都	栃木県	大阪府	佐賀県	茨城県	三重県	埼玉県
	皇后杯	千葉県	埼玉県 東京都	・ ・ ・ ・	茨城県 静岡県 大阪府	・ ・ ・ ・	・ ・ ・ ・	福井県	佐賀県
特 別（鹿児島県）	天皇杯	佐賀県	東京都	大阪府	奈良県	栃木県	埼玉県	三重県	愛知県
	皇后杯	東京都	大阪府	埼玉県 愛知県	・ ・ ・ ・	佐賀県	静岡県 三重県	・ ・ ・ ・	茨城県 滋賀県
第 7 8 回（佐賀県）	天皇杯	東京都	佐賀県	神奈川県	埼玉県 奈良県	・ ・ ・ ・	三重県	千葉県	栃木県
	皇后杯	東京都	千葉県	埼玉県	滋賀県	静岡県	大阪府	長野県	神奈川県 佐賀県

過去の成績一覧表（種別・種目別順位）

区 分			1 位	2 位	3 位
第 5 4 回 (熊本県)	種 別	成年男子	熊本県	岩手県	山口県
		成年女子	熊本県	京都府	三重県
		少年男子	熊本県	広島県	福岡県
	種目別	少年女子	山口県	熊本県	京都府
		成年男子	群馬県	福島県	熊本県
		成年女子	東京都	熊本県	本形県
		少年男子	熊本県	長野県	広島県
		少年女子	京都府	熊本県	山口県
第 5 5 回 (富山県)	種 別	成年男子	熊本県	山口県	神奈川
		成年女子	熊本県	京都府	奈良県
	種目別	少年男子	広島県	熊本県	宮崎県
		成年男子	山梨県	千葉県	長崎県
		成年女子	千葉県	群馬県	熊本県
		少年男子	富山県	東京都	岩手県
第 5 6 回 (宮城県)	種 別	成年男子	富山県	山梨県	京都府
		成年女子	富山県	山梨県	京都府
	種目別	少年男子	富山県	山梨県	京都府
		成年男子	富山県	山梨県	京都府
		成年女子	富山県	山梨県	京都府
第 5 7 回 (高知県)	種 別	成年男子	富山県	山梨県	京都府
		成年女子	富山県	山梨県	京都府
	種目別	少年男子	富山県	山梨県	京都府
		成年男子	富山県	山梨県	京都府
		成年女子	富山県	山梨県	京都府

区		分			1 位	2 位	3 位
第 5 8 回 (静岡県)	種 目 別	縦走競技		成年男子	福 島 県	神 奈 川 県	群 馬 県
				成年女子	岡 山 県	長 野 県	広 島 県
				少年男子	新 潟 県	宮 崎 県	岩 手 県
				少年女子	鳥 取 県	京 都 府	熊 本 県
				成年男子	千 葉 県	東 京 都	大 阪 府
		クライミング	成年女子	静 岡 県	大 阪 府	埼 玉 県	
		競技	少年男子	京 都 府	千 葉 県	静 岡 県	
		少年女子	茨 城 県	静 岡 県	山 口 県		
第 5 9 回 (埼玉県)	種 目 別	縦走競技		成年男子	群 馬 県	福 島 県	静 岡 県
				成年女子	京 都 府	山 口 県	埼 玉 県
				少年男子	長 崎 県	神 奈 川 県	鳥 取 県
				少年女子	鳥 取 県	京 都 府	高 知 県
		クライミング	成年男子	千 葉 県	埼 玉 県	茨 城 県	
		競技	成年女子	埼 玉 県	福 岡 県	千 葉 県	
			少年男子	埼 玉 県	佐 賀 県	北 海 道	
		少年女子	北 海 道	茨 城 県	長 崎 県		
第 6 0 回 (岡山県)	種 目 別	縦走競技		成年男子	香 川 県	群 馬 県	熊 本 県
				成年女子	岡 山 県	山 口 県	千 葉 県
				少年男子	岡 山 県	秋 田 県	鳥 取 県
				少年女子	鳥 取 県	岡 山 県	新 潟 県
		クライミング	成年男子	千 葉 県	愛 知 県	宮 城 県	
		競技	成年女子	京 都 府	千 葉 県	長 崎 県	
			少年男子	京 都 府	埼 玉 県	宮 城 県	
		少年女子	京 都 府	北 海 道	兵 庫 県		
第 6 1 回 (兵庫県)	種 目 別	縦走競技		成年男子	神 奈 川 県	福 島 県	兵 庫 県
				成年女子	秋 田 県	長 崎 県	神 奈 川 県
				少年男子	岩 手 県	静 岡 県	兵 庫 県
				少年女子	高 知 県	鳥 取 県	熊 本 県
		クライミング	成年男子	愛 知 県	千 葉 県	宮 城 県	
		競技	成年女子	兵 庫 県	宮 城 県	京 都 府	
			少年男子	栃 木 県	京 都 府	山 口 県	
		少年女子	千 葉 県	埼 玉 県	熊 本 県		
第 6 2 回 (秋田県)	種 目 別	縦走競技		成年男子	秋 田 県	山 梨 県	静 岡 県
				成年女子	秋 田 県	山 口 県	神 奈 川 県
				少年男子	岡 山 県	秋 田 県	神 奈 川 県
				少年女子	鳥 取 県	秋 田 県	長 崎 県
		クライミング	成年男子	千 葉 県	岡 山 県	愛 知 県	
		競技	成年女子	宮 城 県	長 崎 県	千 葉 県	
			少年男子	栃 木 県	北 海 道	宮 城 県	
		少年女子	山 口 県	静 岡 県	富 山 県		
第 6 3 回 (大分県)	種 目 別	リード競技		成年男子	宮 城 県	千 葉 県	栃 木 県
				成年女子	茨 城 県	愛 知 県	宮 城 県
				少年男子	佐 賀 県	千 葉 県	長 野 県
				少年女子	富 山 県	山 口 県	大 分 県
		ボルダリング	成年男子	宮 城 県	滋 賀 県	山 口 県	
		競技	成年女子	茨 城 県	北 海 道	埼 玉 県	
			少年男子	神 奈 川 県	北 海 道	岩 手 県	
		少年女子	山 口 県	千 葉 県	山 梨 県		
第 6 4 回 (新潟県)	種 目 別	リード競技		成年男子	栃 木 県	千 葉 県	宮 城 県
				成年女子	大 阪 府	宮 城 県	神 奈 川 県
				少年男子	岩 手 県	千 葉 県	長 野 県
				少年女子	山 口 県	茨 城 県	山 梨 県
		ボルダリング	成年男子	宮 城 県	栃 木 県	広 島 県	
		競技	成年女子	茨 城 県	宮 城 県	大 阪 府	
			少年男子	長 野 県	千 葉 県	北 海 道	
		少年女子	山 口 県	茨 城 県	山 梨 県		

過去の成績一覧表（天皇杯・皇后杯順位）

区 分				1 位	2 位	3 位
第 6 5 回 (千葉県)	種 目 別	リード競技	成年男子	宮 城 県	千 葉 県	栃 木 県
			成年女子	神 奈 川 県	宮 城 県	大 阪 府
			少年男子	千 葉 県	山 口 県	静 岡 県
			少年女子	山 口 県	千 葉 県	茨 城 県
		ボルダリング 競技	成年男子	栃 木 県	北 海 道	宮 城 県
			成年女子	北 海 道	岩 手 県	宮 城 県
			少年男子	千 葉 県	山 梨 県	神 奈 川 県
第 6 6 回 (山口県)	種 目 別	リード競技	成年男子	千 葉 県	佐 賀 県	岡 山 県
			成年女子	兵 庫 県	千 葉 県	山 口 県
			少年男子	千 葉 県	山 口 県	茨 城 県
			少年女子	山 口 県	千 葉 県	岐 阜 県
		ボルダリング 競技	成年男子	北 海 道	長 崎 県	滋 賀 県
			成年女子	北 海 道	兵 庫 県	東 京 都
			少年男子	千 葉 県	山 口 県	和 歌 山 県
第 6 7 回 (岐阜県)	種 目 別	リード競技	成年男子	山 口 県	岐 阜 県	千 葉 県
			成年女子	山 口 県	岐 阜 県	千 葉 県
			少年男子	千 葉 県	埼 玉 県	北 海 道
			少年女子	千 葉 県	埼 玉 県	北 海 道
		ボルダリング 競技	成年男子	長 野 県	長 野 県	北 海 道
			成年女子	山 口 県	茨 城 県	北 海 道
			少年男子	山 口 県	千 葉 県	鳥 取 県
第 6 8 回 (東京都)	種 目 別	リード競技	成年男子	千 葉 県	埼 玉 県	栃 木 県
			成年女子	千 葉 県	埼 玉 県	栃 木 県
			少年男子	千 葉 県	埼 玉 県	栃 木 県
			少年女子	千 葉 県	埼 玉 県	栃 木 県
		ボルダリング 競技	成年男子	長 野 県	長 崎 県	神 奈 川 県
			成年女子	山 口 県	千 葉 県	長 崎 県
			少年男子	埼 玉 県	千 葉 県	茨 城 県
第 6 9 回 (長崎県)	種 目 別	リード競技	成年男子	東 京 都	栃 木 県	栃 木 県
			成年女子	東 京 都	山 口 県	山 梨 県
			少年男子	埼 玉 県	大 阪 府	岐 阜 県
			少年女子	埼 玉 県	三 重 県	東 京 都
		ボルダリング 競技	成年男子	長 野 県	神 奈 川 県	静 岡 県
			成年女子	山 口 県	千 葉 県	宮 城 県
			少年男子	福 岡 県	栃 木 県	埼 玉 県
第 7 0 回 (和歌山県)	種 目 別	リード競技	成年男子	三 重 県	千 葉 県	東 京 都
			成年女子	三 重 県	千 葉 県	東 京 都
			少年男子	長 野 県	大 阪 府	三 重 県
			少年女子	宮 城 県	千 葉 県	北 海 道
		ボルダリング 競技	成年男子	栃 木 県	埼 玉 県	岐 阜 県
			成年女子	東 京 都	三 重 県	長 崎 県
			少年男子	千 葉 県	佐 賀 県	栃 木 県
第 7 1 回 (岩手県)	種 目 別	リード競技	成年男子	山 口 県	埼 玉 県	静 岡 県
			成年女子	山 口 県	埼 玉 県	静 岡 県
			少年男子	埼 玉 県	福 岡 県	大 阪 府
			少年女子	愛 知 県	東 京 都	千 葉 県
		ボルダリング 競技	成年男子	大 分 県	栃 木 県	千 葉 県
			成年女子	埼 玉 県	長 崎 県	山 口 県
			少年男子	福 岡 県	埼 玉 県	大 阪 府
第 7 2 回 (鳥取県)	種 目 別	リード競技	成年男子	長 崎 県	鳥 取 県	愛 知 県
			成年女子	埼 玉 県	茨 城 県	千 葉 県
			少年男子	茨 城 県	山 口 県	埼 玉 県
			少年女子	岩 手 県	東 京 都	埼 玉 県
		ボルダリング 競技	成年男子	長 崎 県	鳥 取 県	大 阪 府
			成年女子	千 葉 県	福 岡 県	栃 木 県
			少年男子	茨 城 県	東 京 都	山 口 県
第 7 3 回 (大阪府)	種 目 別	リード競技	成年男子	大 阪 府	岩 手 県	埼 玉 県
			成年女子	大 阪 府	岩 手 県	埼 玉 県
			少年男子	大 阪 府	岩 手 県	埼 玉 県
			少年女子	大 阪 府	岩 手 県	埼 玉 県
		ボルダリング 競技	成年男子	鳥 取 県	長 崎 県	埼 玉 県
			成年女子	鳥 取 県	長 崎 県	埼 玉 県
			少年男子	鳥 取 県	長 崎 県	埼 玉 県

区 分				1 位	2 位	3 位
第 7 2 回 (愛媛県)	種 目 別	リード競技	成年男子	愛 媛 県	大 阪 府	埼 玉 県
			成年女子	福 井 県	三 重 県	山 口 県
			少年男子	栃 木 県	福 岡 県	新 潟 県
			少年女子	大 阪 府	岩 手 県	東 京 都
		ボルダリング 競技	成年男子	大 阪 府	和 歌 山 県	岐 阜 県
			成年女子	福 井 県	山 口 県	北 海 道
			少年男子	埼 玉 県	栃 木 県	茨 城 県
			少年女子	岩 手 県	東 京 都	愛 知 県
第 7 3 回 (福井県)	種 目 別	リード競技	成年男子	埼 玉 県	佐 賀 県	茨 城 県
			成年女子	茨 城 県	三 重 県	福 井 県
			少年男子	愛 媛 県	滋 賀 県	埼 玉 県
			少年女子	東 京 都	茨 城 県	大 阪 府
		ボルダリング 競技	成年男子	埼 玉 県	福 井 県	岐 阜 県
			成年女子	長 崎 県	東 京 都	茨 城 県
			少年男子	栃 木 県	埼 玉 県	北 海 道
			少年女子	神 奈 川 県	愛 知 県	大 阪 府
第 7 4 回 (茨城県)	種 目 別	リード競技	成年男子	佐 賀 県	埼 玉 県	福 井 県
			成年女子	大 阪 府	茨 城 県	愛 知 県
			少年男子	岐 阜 県	滋 賀 県	奈 良 県
			少年女子	東 京 都	茨 城 県	大 阪 府
		ボルダリング 競技	成年男子	岐 阜 県	北 海 道	三 重 県
			成年女子	愛 知 県	茨 城 県	長 崎 県
			少年男子	栃 木 県	埼 玉 県	岐 阜 県
			少年女子	東 京 都	茨 城 県	福 島 県
第 7 5 回 (鹿児島県)	種 目 別	リード競技	延期			
		ボルダリング 競技				
第 7 6 回 (三重県)	種 目 別	リード競技	中止			
		ボルダリング 競技				
第 7 7 回 (栃木県)	種 目 別	リード競技	成年男子	千 葉 県	佐 賀 県	鳥 取 県
			成年女子	茨 城 県	東 京 都	千 葉 県
			少年男子	山 口 県	東 京 都	千 葉 県
			少年女子	大 阪 府	埼 玉 県	静 岡 県
		ボルダリング 競技	成年男子	大 阪 府	鹿 児 島 県	栃 木 県
			成年女子	東 京 都	千 葉 県	佐 賀 県
			少年男子	東 京 都	三 重 県	佐 賀 県
			少年女子	埼 玉 県	静 岡 県	栃 木 県
特 別 (鹿児島県)	種 目 別	リード競技	成年男子	佐 賀 県	千 葉 県	奈 良 県
			成年女子	東 京 都	愛 知 県	佐 賀 県
			少年男子	山 口 県	佐 賀 県	神 奈 川 県
			少年女子	大 阪 府	東 京 都	静 岡 県
		ボルダリング 競技	成年男子	栃 木 県	大 阪 府	奈 良 県
			成年女子	東 京 都	埼 玉 県	愛 知 県
			少年男子	佐 賀 県	兵 庫 県	三 重 県
			少年女子	東 京 都	埼 玉 県	佐 賀 県
第 7 8 回 (佐賀県)	種 目 別	リード競技	成年男子	佐 賀 県	新 潟 県	奈 良 県
			成年女子	東 京 都	大 阪 府	千 葉 県
			少年男子	佐 賀 県	栃 木 県	高 知 県
			少年女子	大 阪 府	埼 玉 県	静 岡 県
		ボルダー 競技	成年男子	栃 木 県	三 重 県	愛 媛 県
			成年女子	滋 賀 県	神 奈 川 県	千 葉 県
			少年男子	神 奈 川 県	佐 賀 県	三 重 県
			少年女子	東 京 都	埼 玉 県	静 岡 県

関係機関一覧表

■交通機関関係

区分	所在地	電話番号
バス	近江バス 八日市営業所	0748-22-5511
タクシー	近江タクシー	0748-37-0106
	滋賀第一交通	0120-37-7535

■警察・消防署

名称	所在地	電話番号
近江八幡警察署	近江八幡市土田町 1 3 2 2 番地 1	0748-32-0110
竜王交番	竜王町大字綾戸 9 6 4 番地	0748-57-0249
東近江行政組合消防本部	東近江市東今崎町 5 番 3 3 号	0748-22-7600
近江八幡消防署	近江八幡市小船木町 8 1 9 番地	0748-33-5119
近江八幡消防署（竜王出張所）	竜王町大字山之上 5 8 9 5 番地	0748-57-0119

■医療機関等一覧表

名称	所在地	電話番号
近江八幡市立総合医療センター	近江八幡市土田町 1 3 7 9 番地	0748-33-3151
近江八幡休日急患診療所	近江八幡市出町 3 8 1 番地	0748-33-9311
あえんぼクリニック	竜王町大字山之上 5 5 7 2 番地	0748-57-0610
弓削メディカルクリニック	竜王町大字弓削 1 8 2 5 番地	0748-57-1141
石塚内科クリニック	竜王町大字小口 1 6 5 8 番地 1	0748-58-0025
どらごんクリニック	竜王町大字須恵 8 1 4 番地 9 3	0748-58-2932
かりもと整形外科クリニック	竜王町大字小口 1 6 5 8 番地 1	0748-28-1100
市立野洲病院	野洲市小篠原 1 0 9 4 番地	077-587-1332
東近江市蒲生医療センター	東近江市桜川西町 3 4 0 番地	0748-55-1175

※医療機関等へ来院する場合は、事前に連絡するようお願いします。

■わた S H I G A 輝く国スポ・障スポ竜王町実行委員会

施設名	所在地	電話番号
竜王町総合運動公園 地域産業研修センター	竜王町大字岡屋 3 2 4 2 番地	0748-58-0111

2025年8月現在

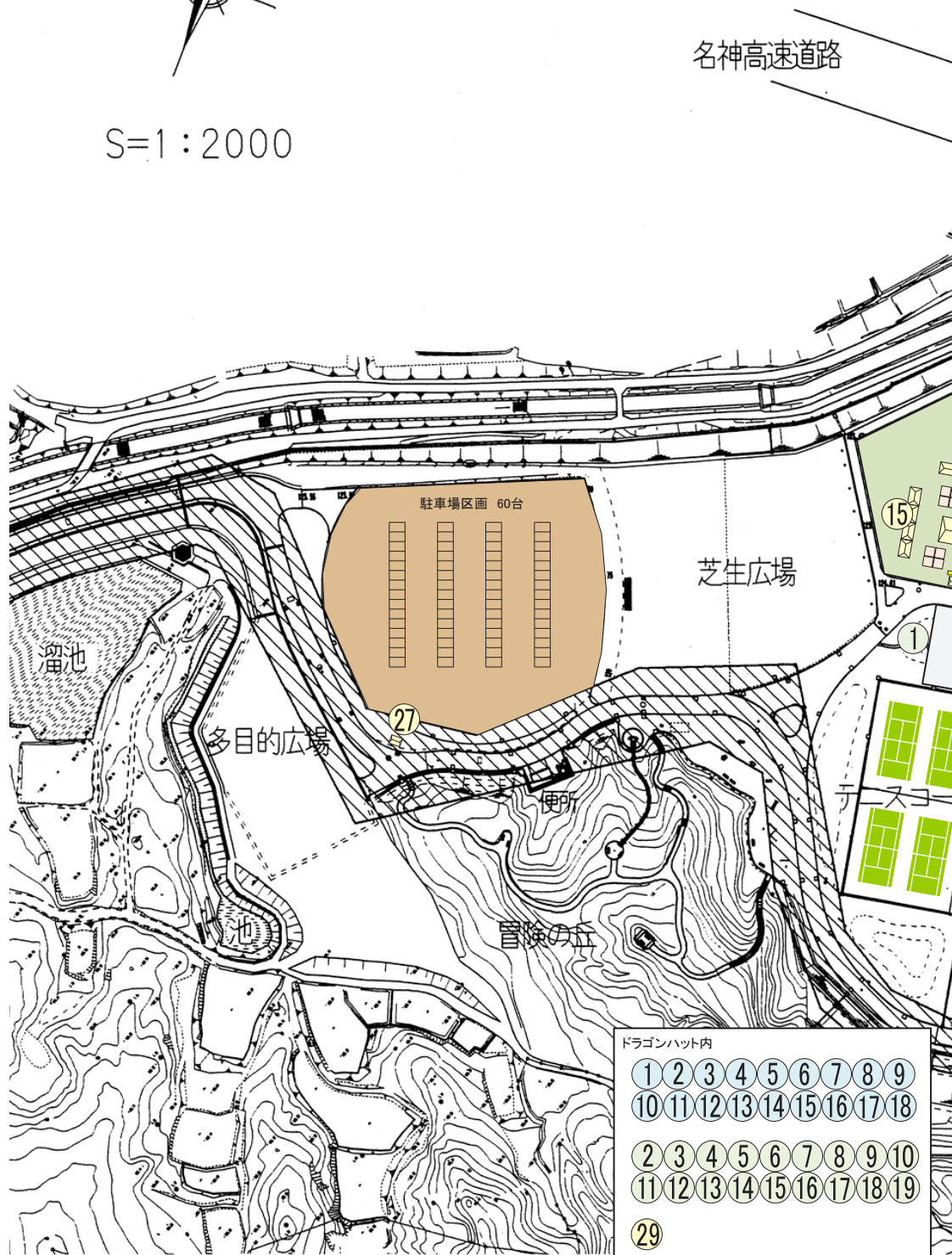
NO	施 設 名 称
1	B 受 付 (予 選)
2	B 受 付 (決 勝)
3	Bアイソレーションルーム
4	B 最 終 コ ー ル ゾ ー ン
5	Bテクニカルインシデント待機室
6	B仮設トイレ (選手・監督用)
7	B ウ ォ ー ル 会 場
8	B 競 技 観 覧 会 場
9	B 時 計 席
10	B 放 送 席
11	B セ ッ タ ー 席
12	B 救 護 所
13	B 競 技 終 了 選 手 待 機 所
14	B 持 込 禁 止 物 返 却 所
15	B 更 衣 室 (競 技 終 了 後)
16	B ビ デ オ 判 定 室
17	B審判員・競技補助員控所
18	B ホ ー ル ド 保 管 所

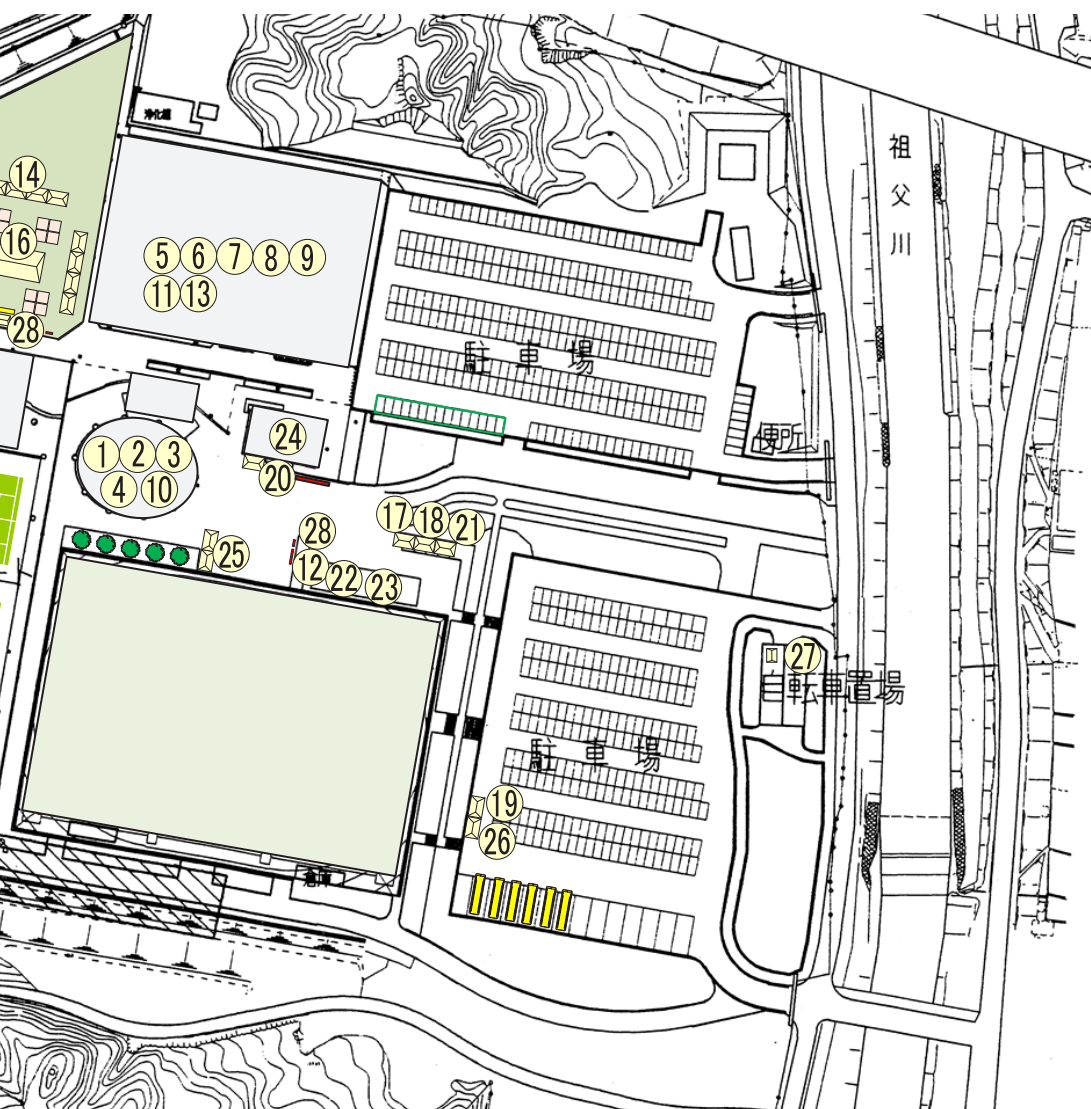
NO	施 設 名 称
1	L 受 付 (予 選)
2	L 受 付 (決 勝)
3	Lアイソレーションルーム
4	L 最 終 コ ー ル ゾ ー ン
5	Lテクニカルインシデント
6	L仮設トイレ (選手・監督用)
7	L ウ ォ ー ル 会 場
8	L 競 技 観 覧 会 場
9	L 時 計 席
10	L 放 送 席
11	L セ ッ タ ー 席
12	L 救 護 所
13	L 競 技 終 了 選 手 待 機 所
14	L 持 込 禁 止 物 返 却 所
15	L 更 衣 室 (競 技 終 了 後)
16	L ビ デ オ 判 定 室
17	L審判員・競技補助員控所
18	L ホ ー ル ド 保 管 所
19	高 所 作 業 車 待 機 所

NO	施 設 名 称
1	実 施 本 部
2	競 技 本 部
3	記 録 集 計 室
4	来 賓 ・ 大 会 役 員 控 所
5	プ レ ス ワ ー キ ン グ ル ー ム
6	報 道 員 控 所
7	競 技 会 係 員 控 所
8	競 技 補 助 員 控 所
9	競 技 役 員 ・ 視 察 員 控 所
10	医 師 待 機 所
11	種 目 別 表 彰 式 会 場
12	ス ケ ジ ュ ー ル ボ ー ド
13	イ ン タ ビ ュ ー コ ー ナ ー
14	売 店
15	おもてなし・ドリンクコーナー
16	一 般 休 憩 所
17	環 境 美 化 係 控 所
18	消 防 ・ 警 備 本 部
19	輸 送 ・ 交 通 本 部
20	弁 当 引 換 所
21	ゴ ミ 集 積 所
22	一 般 用 ト イ レ
23	多 目 的 ト イ レ
24	ベ ビ ー ケ ア ル ー ム
25	総 合 案 内 所
26	選 手 監 督 バ ス 乗 降 所
27	駐 車 場 係 員 控 所
28	会 場 案 内 図
29	救 護 所



S=1:2000





第79回国民スポーツ大会 スポーツクライング競技会場



NO! スポハラ

スポーツ・ハラスメント（暴力、暴言、ハラスメントなど）に、
みんなが『NO！』と言う社会を目指して

『スポハラ（スポーツ・ハラスメント）』とは？

「スポハラ（スポーツ・ハラスメント）」とは、スポーツの現場において、「暴力」、「暴言」、
「ハラスメント」、「差別」など“安全・安心にスポーツを楽しむことを害する行為”のことです。

指導者と指導を受ける者との関係のみならず、スポーツの現場における関係者の誰によっても、
また誰に対してであっても、スポハラは起こりえます。



『スポハラ』根絶に向けた取り組み



JSPPO
Japan Sport Association

NO! スポハラ

スポーツ・ハラスメント

(暴力・暴言・ハラスメントなど)に、

みんなが『NO!』と言う社会を目指して



ぼうりよくこういとうそうだんまどぐち スポーツにおける暴力行為等相談窓口

相談員



りようかのう
どなたでもご利用可能!

きがる そうだん
お気軽にご相談ください

スポーツにおける暴力行為等根絶宣言・
スポーツ・インテグリティ確保に関する協力覚書»



JSPPO事業についてはこちら»»JSPPO事業概要パンフレット「スポーツと、望む未来へ。」



『スポハラ』根絶に向けた取り組み



JSPPO
Japan Sport Association

グッドコーチとして適切に対応するための動画・ワークブックの公開

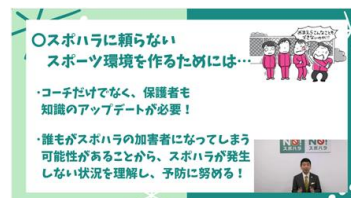


スポーツ現場におけるハラスメント防止動画・情報発信動画の公開

<スポーツ現場におけるハラスメント防止動画>



<「スポハラ」に関する情報発信動画>



ハラスメント防止・啓発セミナーの実施

<令和6（2024）年度の様子（計4会場で実施）>



「NO！スポハラ」活動に関する各種広報資料・動画の公開

<過去開催した研修会等の動画公開>



<ポスター・ロゴ等広報ツール>



アスリートの盗撮、 写真・動画の悪用、 悪質なSNS投稿は 卑劣な行為です。

スポーツは、子供から大人まで誰もが楽しめるものです。そのためにも安心してスポーツに取り組める環境を守っていく必要があります。盗撮はもちろん、アスリートの写真・動画を使用した性的目的のSNS投稿やWEB掲載は、アスリート、更には多くのファン、家族、関係者を傷つける絶対に許されない卑劣な行為です。すべてのアスリートが競技に集中し、スポーツを心から楽しめる環境を守るため、スポーツ界全体でこの問題に取り組みます。

- ▶ 大会における盗撮防止事例を共有し、各大会での防止策の取り組みを後押しします。
- ▶ 研修等を通じ、アスリート自身がネットやSNSで身を守る必要性を啓発していきます。
- ▶ SNS投稿やWEB掲載の実態把握に努め、関係機関に共有していきます。

この問題を解決するには皆様のご理解が欠かせません。

これからも安心してスポーツができる環境を守るために、ご理解ご協力をお願いいたします。

安全な環境を、すべてのスポーツ愛好者のために。 SAVE ATHLETES, SAVE SPORT.

大会会場で盗撮等が疑われる行為を見かけましたら大会主催者にお知らせください。

アスリートを傷つける性的目的のSNS投稿やWEB掲載を見かけましたら下記サイトよりご連絡ください。
今後の対応に活用するとともに、悪質な事例については当局への通報も検討します。

<https://www.joc.or.jp/about/savesport/>



- ▶ 盗撮は迷惑防止条例で犯罪として処罰される可能性があります。
- ▶ SNS等で本人の名誉を傷つける書き込みは犯罪(名誉毀損罪)として処罰される可能性があります。
- ▶ 匿名による投稿であっても、法的手続により、投稿者が特定され、損害賠償請求の対象になる可能性があります。

公益財団法人 日本オリンピック委員会 公益財団法人 日本スポーツ協会 公益財団法人 日本障がい者スポーツ協会 一般社団法人 大学スポーツ協会
公益財団法人 全国高等学校体育連盟 公益財団法人 日本中学校体育連盟 独立行政法人 日本スポーツ振興センター



挑戦者たちは越えようとする。
記録を。ライバルを。自分自身を。
過去の常識も。世界の価値観さえも。
挑戦者たちこそあたらしい未来への原動力だ。
これまでも、そしてこれからも、
わたしたちは挑戦する人たちを応援します。
スポーツの持つ様々な可能性で、
望む未来へたどり着くために。



JSPPO
Japan Sport Association

スポーツと、望む未来へ。

わたしたちは、JAPAN  GAMES を応援しています。



大塚製薬



Mizuno

三井住友海上

MS&AD INSURANCE GROUP

セレスポ

時事通信



勝利を超える価値がある

私たちは信じる。

正々堂々と競いあう潔さを。

相手をリスペクトすることで生まれる友情や感動を。

まっすぐ挑戦しつづける、そこに、

自分や、仲間や、社会さえ変える力があることを。

さあ、すべては、私たちの中にある

フェアネスの心からはじまる。

スポーツのフェアネスが、社会のフェアネスを支えるために。



公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構

JAPAN GAMES SPORTS CLIMBING in RYUOH

第 79 回国民スポーツ大会

発行：令和 7 年 9 月

わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ竜王町実行委員会

競技記録・速報 URL



PC・スマホ



フィーチャーフォン
(ガラケー)

国スポの観覧・観戦に関するお問い合わせ

わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会事務局コールセンター

■開設期間：令和 7 年 4 月 1 日(火)～ 8 月 31 日(日)

9:00～18:00(土日・祝日除く)

令和 7 年 9 月 7 日(月)～ 10 月 31 日(金)

9:00～18:00(毎日)

■電話番号：0120 - 550 - 882

■メールアドレス：support@shiga-sports.jp